

第二十三回帝國議會
衆議院

森林法改正法律案委員會會議錄

(筆記第一回)

委員成立

明治四十年三月二十三日議長ノ指名ヲ以テ本委員十八名ヲ選定ス其ノ氏名左ノ如シ

木暮 武太夫君 石井 信君 河原林 義雄君
後藤 文一郎君 美禰 龍彦君 山本 幸彦君
武滿 義雄君 工藤 善助君 河井 重藏君
安念次左衛門君 佐藤 伊助君 小田 文行君
齋藤 良輔君 大野 龜三郎君 南條吉左衛門君
福島 宜三君 藤崎 朋之君 川真田德三郎君
同月二十五日午前十時三十分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

木暮 武太夫君 石井 信君 河原林 義雄君
後藤 文一郎君 美禰 龍彦君 山本 幸彦君
武滿 義雄君 工藤 善助君 河井 重藏君
安念次左衛門君 佐藤 伊助君 小田 文行君
齋藤 良輔君 大野 龜三郎君 南條吉左衛門君
福島 宜三君 藤崎 朋之君 川真田德三郎君

年長者山本幸彦君投票管理者トナル

○投票管理者山本幸彦君 是ヨリ委員長理事ノ互選ヲ行ヒマス

○福島宜三君 委員長ニハ山本幸彦君ヲ推薦シ理事ハ二名トシ委員長ノ指名ニ一任シテハ如何テ御座イマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○山本幸彦君 夫デハ私ハ委員長ノ席ヲ汚シマス 理事ニハ福島宜三君ト河井重藏君ヲ指名致シマス

會議

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣 松岡 康毅君
出席政府委員左ノ如シ

農商務省山林局長 久米 金彌君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

森林法改正法律案

(以下速記)

○委員長(山本幸彦君) 是ヨリ會議ヲ始メマス

○農商務大臣(松岡康毅君) 御會議ニ掛リマシタコロデ、本案提出ノ理由ヲ大略申上ゲタイト思ヒマス、此間本會一讀會ノ最初ニ於キマシテハ、別段ニ説明モ致サズト置キマシタコトデアリマスカラ、大要此際諸君ノ御參考ニ申述ベタイト思ヒマス、抑、古

來ヨリ我國民ノ山林ニ對スル觀念ト申スモノハ、概ネ天然物ヲ其儘收益スルト云フ有様デアリマシテ、中ニハ立山ノ制度モアレバ、又民間ニ於テモ造林ノ方法ヲ攻究シテ實施セラレテ居リマスル所モアリマスルガ、大部分ニ於テハ、殆ド天然物ヲ唯收益スルト云フ位ナモノガ多クカタノデアリマス、然レニ近年ニナリマシテハ、此樹木ノ需用ト申スモノガ我國内ノミナラス、滿韓地方ニ於キマシテモ、頻リニ必要ヲ生ジテ參リマシテ、中ニ就イテ木ノ種類ニ依リマスル、歐羅巴各國ニマデモ需メラレト云フヤウナ時勢ニ立チ至リマシタコロカラ、我民間ニ於テモ、從來ノ如ク天然生ニ一任シテ置クト云フコトヲ改メマシテ、自然人工造林ノ氣風ト云フモノガ發達シテ參リマシテ、著シイモノデ申シマスレバ、學校ノ紀念樹若クハ戰爭中ニ於ケル戰時紀念林、若クハ府縣郡ノ如キ公共團體ニ於テモ試驗林ヲ造リ、若ハ苗圃ヲ造ッテ樹苗ヲ配布スルト申スガ如クニ、造林ノ氣風ト申スモノハ非常ニ發達シテ參リマシタ、我國ノ地勢其他物產ノ上カラ考ヘテ見マスレバ、斯クアリタイコト、又是非共此事ハ大ニ發達ヲ圖ランケレバナラヌトコロデアリマスノニ、恰モ今申スガ如キ有様ニナッテ參リマシタノハ甚ダ喜ブベキコトデアリマス、シテ見マスルト此際ニ於テ國家ガ此森林ノ上ニ對スル制度ト申スモノハ、一層注意ヲシテ利用ノ途ヲ滑カニスルコトヲ圖ランケレバナラヌ譯デアリマス、然レニ現行ノ森林法ト申シマスルモノハ、諸君ノ御熟知ノ通り實施殆ド十年ノ久シキニ互リマシテ、其經驗上カラ唯今ノ森林法其儘ニシテ置イテハ、不十分ト云フコトモ追々分明ニナッテ參リマシタ、就テハ其現行ノ法律ヲ增補改正ヲセシケレバナラヌ所モ多クアリマスシ、又今マデハ其必要ヲ餘リ感ジナイガタメニ、制度ヲ設ケテナカッタコロノモノモ、今日ノ機運ニ乘ジテ見ルト、是ハ宜シク適當ノ制度ヲ設ケンケレバナラヌト云フヤウナモノヲ見出シマシタ次第デアリマス、如何トナレバ現行法律ハ、主トシテ保安林ノ制度警察規則若ハ山林犯罪ノ處罰ノ法ト申ス如キ點ヲ規定シテアリマシテ、其餘ノ事ハ餘リ及ンデ居リマセヌ、尤モ保安林ト申スコトハ、是ハ國土保安ノ上カラハ誠ニ重大ナモノデアリマスカラ、國家ガ森林ニ對スル第一番ニ於テ保安林ニ重キヲ置カレタト申スノハ適當ナコトデアリマシテ、今日以後ト雖モ、保安林ノ制度ト申スモノハ益々宜シキヲ得テ往カケレバナラヌコトハ、即チ風雨氣候ノ調和ニモ關係致シマスレバ、又山嶽ノ崩壞シ河川氾濫スルト云フヤウナ憂モ、保安林制度ノ行届クト行届カザルトニ依ッテ生ジテ來ル事柄デアリマスカラ、保安林制度ニ重キヲ置キ、又警察制度ヲ滑カニシタト申スノハ、最モ適當ナコトデアリマスガ、唯ソレノミヲ以テハ満足シガタイト云フヤウナ順序ニ運ンデ參リマシタノデ、ナゼカト申シマスルト右保安林制度、警察規則ノ如キモノハ、約言シマスレバ所謂消極的ノ制度デ、積極的ノ利益ヲ增益スルト申スヤウナトコロニハマダ及ンデ居リマセヌ、然レニ今申述ベマシタ如クニ、木材ノ需用ト申スモノモ日ニ増シ多キヲ加ヘテ參リマスル時ニ及ンデ、我邦ニ於テハ山林ト申スモノ、面積ハ、非常ニ廣大ナモノヲ持ッテ居リマス、山林原野ヲ合セテ見マスルト、大約一千九百萬町歩ノ高ニモナルデアリマス、是ハ實測ノ居カヌ譯デアリマセヌカラ極ク確カナコトハ今申述ベルコトハ出來マセヌガ、國有林ガ七百町歩、山林ノ面積ヲ七

百萬町步ト致シマシテモ、是ハ實測ヲスレバ幾分減ルデアラウト云フヤウナコトガアルノ
デゴザイマス、又民有ノ山林ガ約五百萬町步ト申スノモ、總テ是ハ實測シマシタラバ餘
程増加シテ來ル模様ガアリマス、ソレ故ニ詳シイ數ハ今確言スルコトハ出來マセヌケレド
モ、免モ角モ我日本帝國ハ平地ノ耕作ノ出來ル面積ガ甚ダ少クシテ、山林ノ占メテ居
ルコトノ部分ガ百分ノ七八十モアルト云フコトハ疑ノナイ次第デゴザイマス、而シテ其收
益ヲ見マスト、我國ノ官有、民有、公有ヲ併セテ、山林ヨリ收ムルコトノ收益ハ如何
ニモ少ナイ、是モ明確ナ統計ハ得難イ次第アリマシテ、段々統計ノ調査モシテハ居リマ
スルケレドモ、極ク明確ナコトハ兎角ニ知レ難イコトアリマス、一兩年前ノコトヲ見マス
ト、漸ク五千萬圓位ノコトアリマシタガ、昨今年ノコトニナリマシテハ或ハ七八千萬圓
位ニハナルデアラウカト思ヒマスルガ、何分詳イコトハ分リ兼ねマス、サリナガラ今申ス通り
廣イ面積ノ上カラ收ムルコトノ收益ハ、歐羅巴各國ノ森林ノ收入ニ對比シマスレバ甚
ダ少イ次第アリマス、ソレ故ニ此山林ヲ良ク利用シテ來レバ如何カト申セバ、極メテ多
額ノ利益ヲ興スコトハムツカシナイコトト信ゼラレルデアリマス、ト申スノハ外デモナ
ク、天然ノ季候、地勢、樹木ノ増殖力ハ餘程十分デアアルデアリマスルカラ、之ヲ良
ク利用シテ參リマスレバ、今日ノ收益ヲ幾倍ニモスルコト云フコトハ決シテムツカシイ仕
事デナイト思フ、又今ノ通り多クノ面積ヲ占メテ居ルコトアリマスルカラ、是非共ソレハ良
ク利用シテ、利益ヲ爲サンケレバナラヌ次第アリマス、因テ本案ニ於キマシテ、現
行法ノ保安林制度、警察若シクハ罰則ト申スモノハ、多少修正ヲ加ヘマシテ、其外
ニ於テ尙二三ノ新規ナル條項ヲ設ケマシテ、是ガ即チ稍ハ利益ヲ増殖スルコトノ積
極的ノ傾向ト申シテモ宜シウゴザイマス、唯天然ノモノニ俟ツデナクシテ、人工ヲ加ヘ
テ、加ヘタ人工ハ尙良ク之ヲ利用スルコト云フ方法ヲ講ズル次第アリマス、其増補シ
マスルコトノ新規ノ箇條、即チ本案ニ於テ新ニ設ケマストコロノ大綱ヲ申述ベテ見マ
スルト、第一ニ公有林社寺林ノ監督ヲ、一層綿密ニスルコト云フコトアリマス、公有林
ノ面積ガ山林原野ヲ合セマスルト、大約二百三四十萬町步アルデアリマス、ソレニ尙
又政府ニ於テ數年前ヨリ山林中ニ存置スベキモノト、永久ニ存置ヲ要セザルモノトノ區
別ヲシマシテ、不要存置林ト云フモノハ、追々公共團體等ヘ下附スルコトニナツテ居リ
マス、尤モ個人ニ下附スルノモアリマスルガ、多クハ公共團體ニ屬スルヤウニナルモノモア
リマス、夫是ヲ併セテ見ルト、公有林バカリデモ隨分多クノ面積ヲ現在ノコトヲ見マスレ
バ、略ボ米作ヲスル二百七八十萬町步ト匹敵スル程ノモノガ、公有林ニ於テ面積ヲ占
メテ居ルノデアリマスルカラ、是ヲ良ク利用センケレバナラヌ、何故ニ公有林ヲ特ニサウセ
ンケレバナラヌト申シマスルト、個人持テ見ルト各ノ利益ヲ收ムルコトニハ親切綿密ニ研究
ヲシテヤツテ往カレマスルカラ、公有林ヲ其私有ノモノニ比較シマスルト、何時デモ利益ガ
少ナイ、惡ク申シテ見レバ荒廢シテ居ルモノガ多イト云フヤウナ始末デゴザイマス、是ハ
獨リ我邦ノ公有林ノミナラズ、何レノ國ニ於テモ公有林ニ付イテハ、殊更ニ綿密ナ制度
ヲ設ケテ、指揮監督シテ居ルノガ先ヅ各國ノ殆ド立法例ミタヤウナ次第アリマス、ソレ
デ本法ニ於キマシテハ唯今マデノコトヲヒドク荒廢シテ已ムヲ得ヌト云フヤウナ時分
ニ、初メテ官廳ヨリ手ヲ着ケルコトモアリマシタケレドモ、大體原則トシテ、今度ハ即チ本
案ノ第九條ノトコロニ於キマシテ必要ト見タナラバ、施業案トカ若クハ施業要領ト云フ

モノヲ定メサシテ、サウシテ漸次實行サセテ往クト云フコトヲ法律上ヨリ極メルコトニ致シ
マシタ、是ガ先ヅ設ケマシタコロノ新シイ條項ノ一ツ、其次ニ於キマシテハ土地ノ使用ス
ルコト、若クハ水面ヲ使用スルコト、申ス個條ヲ設ケマシタ、此土地ヲ使用シマスル事柄
ハドウ云フ必要ガアルカト申シテ見マスルト、深山ニ相當ナ樹木ハ生育シテ居ル、之ヲ伐
採シテ需用地ノ方マデ運搬スレバ、最早伐期ガ到來シテ居ルシ、利益ニナルト云フ所モア
リナガラ、山林ノ常トシマシテ道路ノ不便利ト云フコトガ多イト次第アリマスルカラ、深山
ヨリ木ヲ出サウトシマシテモ、其出スベキ道筋ト云フモノガ多クハ所有ニ屬シテ居リマシ
タリ、種々ノ事情ガアリマシテ、容易ニ人ノ土地ヲ使用スルナドト云フコトハ、相對テハ出
來兼ネル場合ガゴザイマス、又水ノ上デモ或ハ灌溉用水ナドノ關係ノアル處ニナリマシタ
ラバ、差支ナク使用サレルヤウナ場合デモ殊ニ依ルトソレヲ使用サセナイト云フヤウナ妨害
モアリマス、夫是シマスルデ、山林ノ利用ヲ圖ラウト申スニハ、林道ヲ造ッテ山ニ在ルモノヲ市
場ニ出シテ之ヲ金ニ換ヘルト云フ、其方法トシテハ通路ヲ造ルト云フコトガ最も必要ニナ
リマスルノデ、ソレ故他人ノ土地ヲ使用スルコトノ收用手段ト云フモノヲ、ソレク極
メマス、素ヨリ人ノ地面ヲ唯使フ譯ニハ往キマセズ、相當ノ補償金モヤレバ又各ノ守ルベ
キ規定モ、ソレニ準ジテ要シマスルモノヲ拵ヘマシタデアリマス、要スル所山林ノ木ヲ出ス
ガタメニハ、他人ノ土地ヲ使用シ若クハ水面ヲ使用スルコトヲ得ラレルコトノ便利ヲ開
イタト申ス次第アリマス、其次ハ森林ノ組合ガアリマス、唯今マデハ森林ヲ所有シテ居
リマスル人モ、一己々々ノ働キヲスルニ止マツテ居リマスコトアリマスガ、追々御承知ノ通
リ事業ト申スモノハ農產物ニ致シマシテモ、工業商業ニ致シマシテモ、獨力デスルヨリカ
ハ衆力ヲ合セテ、合同組合ヲ以テスルト云フコトガ大ニ經濟的ノ方法デアリマスルノデ、
此森林ノ所有者ニ於キマシテモ、事業ノ種類ニ依リマスルト、其種類ヲ極メテ定款ヲ定
メテ、其合同組合デ仕事ヲサセルト云フコトヲ設ケマシタノデ、是モ箇條ハ大部數ニナツ
テ居リマスレドモ、目的トスルトコロハ此事業ヲ獨力デスルコトノムツカシイコト、合同一
致シテ衆力ヲ合セテ滑ニサセヤウト申ストコロヲメニ、森林ノ組合ト申スモノヲ設ケマシ
タ、是ガ先ヅ現行法ニ無イトコロノモノヲ新ニ致シマシタコロノ主ナルモノデアリマシテ、
其外ニ於キマシテハ、現行法ニ多少ノ修正ヲ加ヘマシタ位ノコトデアリマシテ、百十二條
ノ多キ法文トハ申シマスモノ、其中半數バカリト申スモノハ、殆ド現行法其儘デアリ
マス、其新規ニ出來マシタモノモ箇條ハ大分殖エマスルケレドモ、要點ヲ擧ゲマスレバ今
申スヤウナ二三バカリノモノヲ目的トシテ、ソレト其手續等ヲ定メマシタモノデゴザイマ
スノデ、全ク此百十二條ノモノガ總テ新規ノ法律ト申ス譯デハゴザイマス、其中半數バ
カリハ今申ス通ニ現行法ガ占メテ居ル次第デアリマス、摺テ本案ヲ提出シマスルタメニ
ハ、昨年ノ春以來夏中ナドハ係リノ者ニ於キマシテハ、暑中ノ休暇モ廢シタ位デ、種々
ノ材料ヲ蒐メ調査攻究ニ骨ヲ折リマシタデアリマシタガ、自ラ各省ノ主管ニ關係ヲシマ
シテ、内務大藏司法ト申スヤウナ多クノ省ト事務ノ關係シマスルタメニ、ソレト打合
フシタリ攻究ヲシタリスルガタメ、計ラズ日子ヲ費シマシテ、議會ノ開カレマシタ最初ニ於
キマシテ、是非共出シタイト思ッテ種々ニアセリマシタケレドモ、今申スヤウナ事情カラ據ナク
延引シマシテ、漸ク先達貴族院ニ提出スルコトヲ得マシタ次第デアリマス、而シテ貴族
院ノ委員會ニ於キマシテハ、都合四度バカリ開キマシタガタメニ午前午後打通シテ、至ッ

テ綿密ニ審査セラレマシテ、從テ修正モ大分此中ニ加ハリマシタコトデアリマスガ、其結果ハ一二ノ條文ヲ削除セラレマシタ位ノコトデアリマシテ、其外ノ修正ハ何レモ原案ノ意ヲ明瞭ニシタコト云フ位ノコトニ過ギマセヌ、言換ヘテ見マスレバ不備ナ案ガ完全ニナタト申ス位ナ次第、頗ル原案ガ全ク成ツタヤウナ次第デゴザイマス、ソレ故ニ其貴族院ノ修正ハ總テ政府ニ於キマシテモ同意ヲシマシテ、能ク協議ヲ盡シタ上ニ修正ガ成立チマシタ、殊ニ本會ニ於テハ殆ド全會一致ヲ以テ通過致シマシタヤウナ次第デゴザイマス、就キマシテハ衆議院ニ於キマシテモ最早餘日モ少ナイ時デアリマシテ、如何ニモ諸君ニ斯様ナル法案ヲ審査御託申スコトハ御氣ノ毒ナコト、信ジマスケレドモ、前申上ゲマス如ク、頗ル民間ノ森林利用國家經濟ノ上ニ於キマシテハ、甚ダ重要ナル關係ヲ有シテ居ル次第デアリマス、ドウカ十分御審査下サリマシテ、本期議會ニ於テ成立セラレ、ヤウニ御取計アルコトヲ偏ニ希望シマス、先ヅ大略本案ニ付イテ要用ナルコロヲ申上ゲマス、斯ノ如キ次第デゴザイマス

○河井重藏君 農商務大臣ニチヨット伺ヒタイ、唯今ノ御説明ニ依リマシテ、能ク森林保護ノ途ヲ講ゼラレタコト、此法律ハ森林家ニ取ツテハ餘程完全ナル法律デアルト大體ヲ信ジマスガ、倍其結果森林保護ト云フコトニハ至レリ盡セリテ、產物ヲ出スルメニハ土地ヲ收用使用スルノ權利マデモ之ニ許スト云フマデニテ居リマス、然ルニ此森林ノタメ耕作為スモノ、其他營業ヲ爲スモノガ非常ニ害ヲ受ケテ、殆ド森林ヲ燒拂ハントスルガ如キマデ至ッテ居ルコロノ弊害ト云フモノガアルノデス、ソレ等ニ付イテノ救濟ノ途ト云フモノハ他ニ在ルノデアリマス、ソレニ付イテノ調査ト云フモノハセナカッタデアリマセウカ、先ヅ此處ニ弊害ト申シマスル點ニ付イテ申シマス、我國ハ御承知ノ如ク全ク穀物不足ヲ告ゲテ、他ノ國カラ米麥ヲ輸入シテ、ソレニ依ツテ生活ヲ爲スト云フ今日デアル、其場合ニ於テ此森林繁殖ノタメニ耕地ニ強ク害ヲ與ヘテ、是ガタメニ國ハ殆ト數千萬若クハ一億万ニモ達スルコロノ、損害ヲシテ居ルト云フヤウナ非常ナル害ヲ受ケテ居ルコト、之ヲ細ク論ジマスレバ、最早農商務省ノ農事ノ方ニ關係スルコロノ人デアッタラバ、明ニ調ベテアルコトデアラウト思ヒマスガ、未ダ其事ハ餘リ世間ニ公ニナラヌデ、森林ノタメニ耕作ニ害ガアルナド、云フ議論スルモノガ、殆ト皆無ノヤウナ場合デアリマスカラ、或ハ是ハ事ヲ好シテ爲スヤウニ思召ガアルカ知リマセヌガ、決シテサウ云フ譯デハナク、此樹林ヨリ來タル農產物ヲ害スルコトニ至ッテハ、農業家ハ甚ダシク憂ヘテ居ル、甚シキニ至ッテハ森林ヲ殊更ニ他人ノ宅地ノ前ニ造ツテ、サウシテ其者ニ害ヲ與ヘテ居ル、或ハ其土地ヲ占領セムトスルガ如キ行爲ヲ爲ス者モアル、或ハ殊更ニ造林ヲ名トシテ、如何ナル有要ナ地ニモ森林ヲ仕立テ、サウシテ其耕地ニ害ヲ爲サシムルト云フコトガアル、是ハ個人トシテ爲スノミナラズ、御料地ニ對スルコロニ於テ最モ多イ、私ノ縣、靜岡縣ノ如キハ御料林ガ二十四万町アツテ、農商務省モ手ヲ下スコトガ出來ナイヤウナ觀ヲナシテ居ル、此森林ノタメニ縣民ハ害ヲ受ケテ居ル、自分ノ近所ニ四十年立ッテ御料林ガアル、其森林ガ下戻ニ依ッテ下賜ヲサレタタメニ、一昨年伐採シマシタ其反別ハ實測デ三町步デアリマス、其三町步ノ反別ノ木ヲ賣リマシタトコロガ、杉ガ八十圓、雜木ガ千二百圓、合計千二百圓ニ賣リマシタ、而シテ其森林ハ伐レマシタガ、其結果トシテ昨年ハ森林ノ間ニ在ル田畑ハ反步餘、茶島五

反步、其外表モアリマスガ、其木ヲ伐ッタタメニ米ヲ十八俵餘計取ツタ、ソレマデハ一反步半俵デ、其米ハ粗惡デ市場ニモ賣レナカッタガ、ソレガ二俵半モ取レテ稍モ賣買ニモ適スルヤウナモノガ取レタ、又茶ノ五反步モ二割以上増加シテ百圓ニ上騰シタ、又麥雜穀モ殆ド二十圓増加シテ、合計二百二十圓ト云フモノハ三町步ノ森林ヲ伐ッタタメニ利益ヲ得タコトデアル、ソコデ雜木賣却代金ノ千二百圓ト云フモノト、之ヲ比較シテ見マスルト、一反步ニ對スルモノハ四十圓ノ額ニナル、三町步四十圓デ千二百圓ニナル、所デ二百二十圓ノ増加ト云フモノハ、山林ニ對スル多額ナル割合デ、山林ハ租稅ヲ拂フト一反步四十圓ニ賣ツテハ公費ノ取替ニ對シテ、三十三圓八十錢ヲ拂ハナケレバナラヌカラ、六圓二十錢ノ利益ニシカ當ラナイ、利息五朱ヲ盛デサウ云フ計算ニナルノデ、山林ノ害ヲ受ケテモ之ヲ伐ルコトガ出來ナイ、民法ノ上デ他人ノ植エタ樹木ノ枝ガ境界線ヲ踰ヘタキハ、伐ルコトハ出來ルガ、木ガ大キクナッテ影ガ繁デモ伐採スルコトハ出來ナイカラ、斯ウ云フコトガ地方ニ澤山出來テ居ルノデアル、是ハ別問題トシテ御料林ノ如キモ手ヲ着ケラレナイ、山林ノタメニ接近シタル森林ハ百六十町步アツテ、其收入ハ測リ知ルコトガ出來ナイモノデアラウト思フニモ拘ラズ、是ガタメニ失フ多數ノ農產物ハ、我縣ケケデモ一萬圓以上ニ上ツテ居ル、而シテ其森林ノ無用ノ森林ト思フニモ拘ラズ、依然トシテ置クガタメニ農民ガ收穫ヲ失フ有様デアリマス、故ニ森林法制定ニ付イテハ、此中ニ其害ヲ除ク法文ヲ入レルカ、或ハ他ニ特例ヲ設ケルカ、二者孰レカ此事ニ付イテ保護法ガ無ケレバ、森林ガ跋扈シテ此國ニ有要ナル農產物ヲ失フト思フ、森林ノタメニ得テモ他ニ失ッテハ益スル所ガアリマセヌカラ、全般ノ經濟上ニ於テ利益ノアルヤウナ方法ヲ規定スルニハ、是非共森林ヨリ生ズル不利益ヲ除ク條文ヲ、規定シテ置カケレバナラヌト思フノデスガ、此點ニ付イテ大臣ノ御考ハ如何デスカ、尙私ノ論ジマシタコトハ、言葉ガ不明デアリマスカラ、參考ノタメニ案ヲ作ツテ置キマシタ、ソレハ「耕宅地ノ間ニ在ル森林ノ爲メ又ハ造林ノ爲メ損害ヲ受ケタル者ハ府縣知事ノ許可ヲ得テ其所有者ニ相當ノ補償ヲ爲シ其森林ヲ伐採セシメ又ハ造林ヲ停止セシムルコトヲ得、前條ニ就キ協議調ハザルトキ其關係者ハ地方森林會ノ裁決ヲ求ムルコトヲ得此裁決ニ不服アルモノハ裁決書ノ送附アリタル日ヨリ六十日以内ニ主務大臣ニ訴願ヲ爲スコトヲ得」斯ウ云フ規定ヲ設ケタイノデアリマス

○農商務大臣(松岡康毅君) 大略御答致シマシテ、アトハ局長カラ御答致シマス、耕宅地ノ間ニ在ル森林ト云フノハ、政府ノ森林ハ耕宅地ノ間ニアルモノハ不要存置トシテ拂下ルコトニ極メテ居リマス、唯民間ニ在ル森林ガ他ノ耕宅地ヲ害スルコトキハドウスルカト云フコトハ、本法ニ於テ別段規定ハアリマセヌガ、併シ大ナル森林ノ間ニ少シバカリ耕宅地ヲ拵ヘテ、害ガアルカラ大キナ森林ヲ廢スルコト、立テルコトガ出來ヌト云フコトニナリマシテハ、本末ヲ誤ルヤウナコトモアリマセウガ、免毛角モ官有林ニシテ農業上ノ肥料ノ採取トカ、牧畜ノタメニ必要ナルモノトカニ對シテハ、不要存置トシテ民間ニ下ゲルコトニ致シマシテ、國有林ガ點々アル、ソレガタメニ害ガアツテモ構ハズニ存置シヤウト云フコトハアリマセヌ、御料林ノコトハ昨年モ河井君カラ御話ヲ承リマシタガ、ソレニ付イテハ別段ドウト云フ考ヲ持ッテ居リマセヌ、免毛角モ本問ニ付キマシテハ、山林ガ田地ヲ妨害スルトキニハ如何ニスルト云フ、特別ノ法律ハ設ケテアリマセヌ

○河井重藏君 唯今國有ノ方ト御料林ノ方トハ稍々分リマシタガ、殆ド民間ノ方ニ於テツレガ澤山アルト思フ、國有ノ如キモノハ殆ド大キナモノデ、或ハ大河川トカ、大森林トカ云フモノデ、餘程制度ガ立ッテ居リマス、自分ノ見ルトコロデハ先ヅ全國ノ中デ百萬町歩ガ耕地ノ間ニ介在シテ居ッテ、此百萬町歩ト云フモノハ確ニ耕地ニ害ヲ與ヘタモノデアル、是ハ實ニ怖ルベキ害ヲ與ヘテ、殆ド森林ノ方デ收益ヲ得ンシテモ、得レバ得ル程耕地ヲ害セラル、コトハ昭々トシテ明デアリマス、苟モ農業ニ關係シテ居ル者ニ取ッテハ樹林ノ害ホド怖ルベキモノハナイ、全國ノ二百八十萬町歩ノ一割半ハ樹林ノタメニ收益ヲ半額ニサレテ居ル、畑ニ於テモ是ハ山トカ宅地トカ云フモノ、側ニアルノデアリマスカラ、此割合ガ多クテ、二割半ト云フモノハ樹林ノタメニ害セラレテ居ル、之ヲ今日ノ相場ニ致シマス、田ノ方デ五千萬、畑ノ方デ三千万ト云フ譯デ、一億ニ達スルモノデアルト思ヒマス、折角法律ヲ作ッテ森林ノ保護ヲスルナラバ、森林カラ來ル害ヲ除クト云フコトニ付イテ、是非共一ツ精密ナル御答ヲ得タイト思ヒマス

○政府委員(久米金彌君) 御質問ノ趣意ハ委細了解致シマシタ、ソレデ此森林法ヲ編シマスニ當リマシテ、私共深ク注意ヲ致シマシタ點ハ、如何様御説ノゴザイマス通リ一面ニ於テ森林ノ事業ト云フモノ、發展ヲ期セナケレバナラヌコトハ、森林ノ保護増殖ヲ進メバナラヌコトハ申迄モナイコトデアリマスガ、ソレト同時ニ他ノ今御話ノアリマシタ農業ハ無論ノ話或ハ礦山ノ事業其他イロ／＼ノ事業ガゴザイマスガ、ソレ等ノ事業等二十分ナル聯絡ヲ附ケ、十分ナル調和ヲ圖リ、利害相反スルコトノナイヤウニト云フコトハ素ヨリ期シテ、其意味ヲ以テ大體編シタノデゴザイマス、ソレデ今此森林ガ農業ヲ害スルコト云フコトモ御話ガゴザイマシタガ、ソレト同シク農業ノタメニ林業ガナケレバナラヌコト云フヤウナコトモアルノデゴザイマス、ト申シマスルノハ例ヘバ平地ニ大キナ畑ナドガアリマス場合ニ、ドウ致シテモ其傍ニ風防ギノタメニ防風林ト云フモノガ無ケレバナラヌト云フコトデアリマシテ、時アッテハ農業ノタメニ山林ガ大ニ効能ヲ爲シテ居ル場合ガアル、又時アッテハ今ノ御話ノヤウナコトハ絶無トハ私ハ申シマセヌガ、併ナガラ山林ノ方ガ主ニナッテ、農業ニ害ヲ爲シテ居ルノハ少ナイ、斯ウ云フノガ私共ノ見込デアリマス、ソレデ國ノ經濟カラ申シマス、若シ農業地ナリ、牧場地ナリ、サウ云フモノニ適スル地面ガアリトスレバ、其地面デハ殊更ニ山林トシテ保存サセラルコトハ、國家經濟ノ上カラ頗ル不利ナノデアリマス、言換ヘテ見マスルト山林トシテ置クヨリハ、耕地トカ牧場ニ適シタル地面トスレバ、有利ナル形ニ於テソレヲ利用サセナケレバナラヌセヌ、御説ノ通り今同ノ山林ノ有様ハ深山幽谷ハ別デアリマスガ、里近ノ所ニ山ガアル、是ハ人民ガ薪ヲ取り乃至ハ下草ヲ取ルト云フガタメニ、里近ノ所ニ山林ノアリマサルコトハ御話ニナッテ通リデアリマスガ、政府ガ今日ツレ等ノモノニ對シテ如何様ニ處置致シテ居リマスカト云フト、先以テ國有林デアリマス、縱シ其林ガ現在デコソ林デアレ、其モノガ開墾スレバマダ／＼林トシテ置クヨリハ利益アルモノニナルト云フ場合ガアレバ、言換ヘテ見レバ農地ナリ牧場ナリニ適スルモノト見マスレバ、ソレハ山林デナイヤウニ、山林タル資格ヲ廢シマシテ、今ノ耕地ニサセルト云フ方針ヲ執リツ、アリマス、其事ハ唯今農商務大臣カラチヨット申上ゲマシタ所デ、既ニ御了解下スタラウト思ヒマス、尙又單リ政府ガ持ッテ居ル林バカリデナイ、民有林ニ於キマシテモ今申上ゲル通りニ其土地ガ果シテ山林ヨリハ寧ロ開墾シタ方ガ利益

アリト見ル場合ニハ、國家經濟ノ方カラ見マシテモ、ソレヲ開墾セル方ガ都合ガ好イノデアリマス、ソレ故ニ此度森林法ヲ改正致シマスル場合ニモ、保有山林ハ是ハ飽迄モ保有山林トシテ保護シナケレバナラヌガ、ソレニ反シテ現在デコソ山林デアルモノ、其山林ガ他ノ用途ニナル、即チ開墾ニ適スルコト云フヤウナモノデアレバ、成ルベク開墾ヲサセタイト云フ意味合デ以テ此法律ガ編制サレテ居リマス、一例ヲ申シテ見マス、現行ノ森林法ノ上ニ於キマシテハ、森林ヲ開墾スルニ知事ノ許可ヲ受ケルコトニナッテ居リマス、苟モ森林タルモノヲ開墾スル場合ハ、知事ノ許可ヲ受ケネバナラヌト云フコトニナッテ居ル所ガ今申上ゲルヤウナ譯デ、成ルベク森林デ以テ開墾ニ適シタモノハ自由自在ニ開墾サセタイト云フ意思ガアリマスカラシテ、此條ヲ削除致シマシテ、申サバ今迄ハ許可ノ手續ヲセヌト云フト、開墾ガ出來ナカッタモノガ、今度ノ改正ノ法律ニ依リマス、許可ガ無クテモ開墾ガ出來ル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、但シ保安林トカ云フモノハ相當ナ制限ガアリマスガ、國土保安ニ關係ナイ森林デアリマシテ、其森林ヲ開墾スルコトハ法律面デハ自由ニシタ、法律面デ自由ニシタト云フ精神ハ何所ニ宿ッテ居ルカト云ヘバ、前申ス通りノ譯デ、山林トシテ置クヨリハ耕地ニスル方ガ都合ガ好イト云フ譯デアレバ、其事ヲ獎勵スルコト云フノ出來テ居リマス、尙斯ウ云フコトハ法律ヲ改正シタバカリデハ行ヘルモノデアリマセヌカラ、アトハ行政上ノ手段ヲ執ッテ、成ルベク山林トシテ取ッテ置クヨリハ、農牧地トスル方ガ都合ガ好イ地面ハ行政上ノ手段ヲ執ッテ、農地ニ適スルモノハ農地ニ利用スルヤウニサセヤウト云フ意味合デ、此法律ガ編制サレテ居リマス、尙一言私ヨリハ外ノ政府委員ヨリ御話シタ方ガ宜イノデアリマスガ、御協賛ヲ經マシタ農事獎勵ノタメニ、桑園ヲ開墾シタ場合ニハ、幾分カノ獎勵金ヲ遣ッテ桑園ヲ拓クコトヲ獎勵スルコトニナッテ居マスガ、例ヘテ申シマスル山林デアッテツレガ畑ニ適スル、桑ヲ植ヘテ宜イモノナラバ一方ノ獎勵費ヲ使ヒマシテ、成ルベク開墾サセルト云フ主義ヲ執リツ、アリマス、山林トシテドウシテモ取ッテ置カナケレバナラヌヤウハ、山林トシテ獎勵ヲ保護スル、ソレニ反シテ農牧地ニスル方ガ宜イト云フヤウハ、成ルベク其事ノ出來ルヤウニ、先以テ法立テシテ置イテ、然ル後ニ行政官ガ有ル手段ヲ執ッテヤル、斯ウ云フノガ大體ノ趣意デアリマス、最前イロ／＼静岡縣ノ御話ガゴザイマシタ、實地ニ就キマシテハイロ／＼御話モアリマセウト思ヒマスガ、政府ノ唯今考ヘテ居リマスニコトハ、前申上ゲタヤウナ意味ヲ以テヤッテ居リマス、其山林ト云フヤウガ農業ノ方ノ害ヲスルコト云フ御話ガゴザイマシタガ、時アッテサウ云フコトガナイトモ限リマセヌガ、ソレニ反シテ農業ノタメニ、山林ナルモノガ無カルベカラザルモノデアルト申スノハ、水源涵養トシテ山林ヲ取ッテ置カナケレバナラヌ、又最前申上ゲタヤウニ、風ヲ防グタメニ林ヲ置カナケレバ畑ガ出來ナイト云フヤウナコトガアリマス、是等ノ仕事ハイロ／＼相俟ッテ、初メテ總テノ事業ガ舉ルノデアリマスカラ、必ズシモ山林ガ農業ヲ妨害スルノデナイ、大ニ山林ガ他ノ一般ノ事業ノ保護ヲ致シテ居ルコトガアリマスカラ、必ズシモ御説ノヤウナ譯ニ參ラヌカト思ヒマス、尙御尋ニ依リマシテ申上ゲテ宜シウゴザイマスガ、大體私共ガ此法律ヲ編シ林政ヲ施クト云フ上ニ於テノ大體ノ考ヘ、今申上ゲタヤウナ次第デアリマス

○南條吉左衛門君 私ハ唯今大臣カラ此改正ノ大體ノ説明ガアリマシテ、是ハ大體一通ノ説明デアルガ、山林局長カラ此第二條ノ營林ノ監督ト云フコトニ付イテモ、多

少前ト改マツコトモアラウシ、土地收用トカ森林組合ト云フモノ、大體、此等ノ新タニ加ツタモノ又著シク趣ヲ變ヘタモノモアル、ソレヲ顧クハ事實ト實例トヲ舉ゲテ斯クスルノガ利益アル、斯クシナケレバナラヌト云フサウ云フコトヲ此所デ御話ニナルノガ、最モ本案ヲ審査スルニ必要ト思ヒマスカラ、ドウカ此改正ハ斯ウ云フ譯デ、事實ハ斯様デアルト云フコトヲ、立入ッテ御説明アランコトヲ希望致シマス

○政府委員(久米金彌君) 御尤ノ御問ト存ジマス、デ一應申上ゲテ見マスデゴザイマス、先刻大臣カラ一通リ申サレタコトデアリマスガ、是ハ極ク大略デアリマスカラ、今少シ詳シク私カラ申上ゲテ見ヤウト思ヒマス、ソレデ此度森林法ノ改正ニナリマシタ眼目ハ、最前大臣カラ申サレタ通デアリマス、而シテ其眼目ノ一タル、先以テ土地收用ト云フ所カラ御話シヤウト思ヒマスガ、今日此林業家が最モ困ルノハドウ云フ點カト云フト、自分ガ山ヲ持ッテ居ル、既ニ其山ノ木ヲ伐ッテ賣ルニ大變都合ガ好イ、林ノ状態ニナッテ居ル、併ナガラ其山カラ產物ヲ伐出スト云フ場合ニ何ガ一番入用カト云フト、申スマデモナイ通路ヲ開カケレバナラヌ、通路ヲ自分一人持ッテ居ルノハ、其所ヲ通過スレバ論ハナイ譯デアリマスガ、サウハ參ラヌノデ、必ズヤ人ノ地面ヲ使ハナケレバナラヌト云フノガ多イデアリマス、ソコデ人ノ地面ヲ使フ場合ニナルト、現在ノ法律上デハ林業家ニ對スル何等ノ保護ノナイ結果トシテ、相對相談デ人ノ地面ヲ使ハナケレバナラヌ、相對相談デヤルヨリ外ハナイデアリマス、相對相談ト云フコトニナルト、一面ニ於テハ山ヲ伐リ出サンケレバナラヌガ、人ノ地面ヲ使ハナケレバナラヌト云フト、俗ニ謂フ足許ヲ見ラレマシテ非常ナ高イ料金ヲ拂ハナケレバナラヌ、ソレヲ拂ハナケレバ人ノ地面ヲ使フコトガ出來スト云フ有様デアリマス、今日林業家が最モ不便ヲ感ジテ居ルノハ此點デアルノミナラヌ、御承知ノ通り山ハ多ク深山幽谷デ、日本ノ山ノ状態ハ深山幽谷ノ不便ナル程、其利便ガキカスト云フ状態デアル、ソレ等ノモノニ便宜ヲ與ヘマスレバ、ドシノ木ガ出テ來テ相當ノ價格ヲ保ツモノガ、御承知ノ通り道ガ無イカラ、多クノ林ガ立腐レニナッテ居ルト云フ有様デ、ソレ故ニ今日林產物ヲ運搬スルニ、必要ナル地面ト云フモノヲ使用スルニ當テ、幾分カソレニ保護ヲ與ヘル工夫ガ何ヨリ必要デアラウト云フノガ、此土地ノ使用及收用ノ條ヲ設ケタ根本ノ理窟デアリマス、今日マデ林業家ニ對シテサウ云フ便利ガ開カレテ居ラヌガ故ニ、大變林業家が苦シテ居ル、ソレト尙此土地使用及收用ノ規定ヲ置イタノハ、前ニ諸君ノ御協賛ヲ經マシタ鑛業法ハ、鑛山ノ方ニモ鑛石ヲ運出ストカ、精練所ヲ置クト云フヤウナトキニ、ヤハリ人ノ地面ヲ使ハナケレバナラヌ必要カラ致シテ、鑛業法ニ土地使用及收用ト云フ條ガアリマス、ソレデ恰モ此ノ林業家ト鑛業家ト同ジヤウナ程度ニ於テ、鑛業家ニ與フル便利ト同ジヤウニ、林業家ニモ與ヘテ宜イト云フ意味合カラ、二十九條以下ソレノ規定ヲ設ケタデアリマス、詰リ鑛山ノ稼ギ人ト略ト同ジヤウナ程度ニ於テ、林業家ニモ土地ノ使用及收用ニ對シテ、便宜ヲ持タセルヤウニシヤウト云フノガ、大體第四章ヲ置イタ所以デアリマス、四章ハナカノ長ウゴザイマスガ、此編ノ條ハ殆ド鑛業法ニ擬テ措ヘマシタノデ、中ニハ同文ノモノモアルヤウナ譯デアリマス、詰リ鑛山業者ニ對シテ相當ノ便利ヲ與ヘルト云フコトガ必要ナレバ、ソレト同ジ程度ニ於ケル便宜ヲ林業家ニ與ヘテ宜カラウ、斯ウ云フノガ大體立案シタ意味デアリマス、ソレデ四章ノ必要ナル所ヲ大體御考ヲ願ヒタイノデス、ソレニ付イテ尙此林業家

ノ方デハ、地面ノ外ニ水ヲ使フ場合モ多イ、材木流シト云ハズ、筏流シト云ハズ、水面ヲ使フ場合ガ多イノデスカラ、後ノ條ニ參ッテ水ノ使用ノ權利トカ、其他農作物ニ使フ水路用水排水等ノモノヲ使フ權利ヲ、特ニ與ヘル必要ガアラウト云フノデ、五十七條、八條、九條等ニ其ノ規定ガ置イテアリマス、サテ此水ノ使用ニ關シテハ餘程考ヘナケレバナラヌコトハ、例ヘバ森林カラ筏流シト云ハズ用水池ヲ使ハナケレバナラヌ必要ガアルカモ知レヌ、併シ用水ナルモノハ申スマデモナイ農業ニ最モ必要デアリマスカラ、農業ノ方ト林業ノ方ト衝突スルヤウナコトガアッデハナラヌト云フ意味合カラ、餘程注意ヲ取ッテ種々ノ規定ヲ置イテアリマスガ、兎ニ角其邊ハ法律ニ大體ノコトヲ書イテ置イテ、アトハ施行細則ト云フヤウナ方デヤルノデスガ、兎ニ角斯様ナ仕組ヲ以テ水モ使ハレヤウト云フ意味合デ、此四五箇條ガ出來テ居ルノデス、ソレデ大體御承知ヲ願ヒマス、此等ガ舊來ノモノニナイ新規ノ箇條デ、ソレカラ續イテ舊來ノモノニ更ニ無イモノハ、最前大臣ガ申サレマシタ通ニ森林組合ト云フ條デス、是ハ御承知ノ通り一體林業家が個々ニ自分ノ持地々々ニ付イテ、其所デケノ仕事ヲシテ參リマスノハ、頗ル不利デアルト云フコトハ申スマデモナイコトデ、合同シテ經營スル方ガ便利ナリト云フコトハ、是ハ申スマデモナイ明カナ事實デアリマス、然ルニ今日實際ノ狀況ヲ見マスト林業家が多勢奇リマシテ、即チ個々ノ林業家が各々僅カバカリノモノヲ持ッテ居ル所ガ、ソレニ付イテ例ヘバ一本ノ林道ヲ開キサヘスレバ、其所ニ集ッテ居ルトコロノ所有者全體ガ、其林道ヲ使フコトガ出來ルケレドモ、箇々ニ分レテ居ルト林道ヲ開ク力ガナイカラ、其產物ヲ搬出スルニモ不便デアル、故ニ此度ノ法律デハ關係アル所有者ガ合同シテ、林道ヲ開クタメニ組合ヲ作ラセルノデアル、又造林ヲスルニモ山番ヲ置クニモ合同シテ置ク方ガ都合ガ宜シイ、ソレデ組合ハ原案ノ六十二條ニアル通り四ツノ場合ニ作ルコトガ出來ルノデアリマス、而シテ此組合ヲ認ムル以上ハ之ニ對シテ法人タル人格ヲ與ヘナケレバナラヌ、又其組織ハドウスルカト云フコトモ規定シナケレバナリマセヌカラ、法律ニ此等ノ規定ヲ設ケル必要ガアルノデ、第五章ヲ置キマシタ、尤モ細目ハ命令ニ讓ツタモノモアリマスガ、大根本ハ此十箇條ニ規定シタノデアリマス、ソコデ土地收用ト森林組合ハ新規ニ這入ッタ事柄デアリマスガ、新規デナクシテ現在ヨリ趣ノ變タノハ營林ノ監督、即チ第二章ノ規定デアリマス、此點ニ付イテモ政府ガ山林ヲ監督スルコトニスルカ、或ハ同ジヤウニドノ林ヲ觀テモ宜シイカ、或ハ其程度ヲ變ヘテ宜シイカト云フコトニ付イテ、十分ニ審議ヲ致シマシタガ、諸君御承知ノ通り各地ニ在林ノ状態ヲ見ルト、國有林御料林ハ別問題トシテ、其以外ヲ見ルト民有林ハ比較的ニ手ガ著イテ居リマスガ、公有林即府縣郡町村乃至部落ノ持ッテ居ル林デスガ、町村若クハ部落ノ持ッテ居ル公有林ハ比較的手ガ著イテ居ラナイ、社寺有林モ亦サウデアアル、大臣モ最前申サレタ通り公有林ハ二百萬町歩以上アリマスガ、手ガ著イテ居ラナイ、續イテ手ガ著イテ居ラナイノハ社寺有林デアリマス、ソコデ此度法律ヲ編ムニ付イテモ公有林ト社寺有林ニ對シテハ、一般ノ私有林ニ於ケルヨリモ立入ッテ監督ノ途ヲ取ラウト云フ意味デ作リマシタ、立入ルト云フト語弊ガアリマスガ、其程度タルヤ現在ノ法律ト著シク違ッテ居ル譯デアリマセヌガ、現行法ハ民有林ナリ、官有林ナリガ荒廢ノ状態ニ在ルト、之ニ對シテ施業方法ヲ指定スルコトガ出來ル、然ルニ此度ノ改正モ現行法ト同様ニ荒廢ニ在ルトキハ、地方長官ガ施業方法ヲ指定スルコトガ出來ルノデスガ、若シ其指

定ニ違背シタトキハ地方長官が伐ツアトニ造林セシメルトカ、其他イロ／＼命スルコト
が出来ル、此點ハ現行法モ改正案モ同様デスガ、諸現行法ハ其監督ガ事後ニ屬スルノデ、
ドウモ手遅レニナル、荒廢ニナツテカラ施業法ヲ命スルノデ手遅ニナル、ソコデ此度ノ法律
ハ事後ニ監督スルノハ勿論ノコトデスガ、事前ニ監督スルノデアル、即チ改正案ノ九條ニ
アル如ク地方長官が必要ナリト認メタトキハ、公共團體又ハ社寺ノ代表者ヲシテ森林
又ハ森林トシテ管理スベキ土地ニ就キ施業案又ハ施業要領ニ付キ認可ヲ受ケシムルコ
トヲ得ルノデ、是ニハ貴族院ノ修正ガアリマシテ、政府モ同意シテ居リマスガ、免ニ角荒
廢ニナツテ始メテ地方官ガ施業方法ヲ指定スルノデナクシテ、荒廢前カラ方法ヲ極メテ
往クカラ、監督モ居キマスシ、又山ノタメ經濟ノタメモ其カラウト云フノデ、此九條ガ新
規ニ出來タノデアリマス、ソレデ現行法ノ事後ニ止メタ監督ノ事前ニモ事後ニモ兩方面カラ
監督シテ往ケバ、今ホド地方ノ林ノ荒廢シテ居ル、若クハ手ノ届イテ居ラヌト云フ弊ガ矯
メルコトが出来ヤシマイカ、斯ウ云フ意味合カラ九條が出来テ居ルノデアリマス、ソレデ著
シク變テ居リマス點ハ、前申上ゲマス通り三ツ點ガアリマスシ、後ハ逐條々々ニ據リマシ
テ多少變リハゴザイマスガ、要スルニ變ハリマシテ所ハ現行法ヲ十年バカリ實施シマシタ
ガ、其十年ノ經驗ニ據リマシテ、ドウモアソコガマズイ、此所ガ惡イト云フ點ヲチヨ／＼
修正致シタイト云フ意味合デアリマス、要スルニ此大眼目ハ林業ノ發達ヲ最モ便宜ニサ
セルヤウナ意味合ヲ以テ、此法律ハ編成サレテアルノデアリマス、尙御尋ガゴザイマスレバ
申上ゲマスガ、大體申上ゲテ置キマス

○福島宜三君 會期ノ切迫シテ居ル今日デアリマスカラ、成ルベク政府ハ便宜ノ方法
ヲ御執リニナツテ、早く此解決サレルヤウナコトニサナケレバ、到底日ガナカラウト思ヒマ
ス、就テハ此中ヲ見マスト、命令ト云フ場合ガ處々アル、漠然タルコロハ命令トシテア
ル、其命令ノ御草案ガアリマスレバ、此際御配布ニナツテ居ル方ガ御便利ト思ヒマス、命
令ノ御草案ガアリマスレバ、請求シテ置キマス、ソレカラ此營林監督アルガ、今回施業
案ニ施業要領ト云フモノヲ立テラレテ居ル、是ハハドンナムツカシイモノヲ御書セナルノデ
アリマス、此施業案、施業要領ト云フモノヲ、大體斯ウ云フモノデアルト云フコトガゴ
ザイマスレバ、サウ云フモノヲ見セテ戴タイ、ソレヲ御請求致シテ置キマス、就イテ一ツ
質問シテ見タイノハ、此度出來タ新ナル森林組合ノ中ニ何故ニ御料林ヲ加ヘニナラヌ
ノデアリマス、御料林ニ付イデハ世間甚ダイロ／＼ナ非難ガアル、現ニ前期議會デアリ
マシタカ、エライ質問等モ出タノデアリマスガ、御料林ニ付イデハ屢、伺フコトガアリ、私共
モ亦追々認メテ居ル、非常ニ民業ト競争スルノミナラズ、民業ヲ苦メテ森林ノ一般ノ發
達ニ對シテ妨ガナシテ居ルガ、結局是ハ御料ト云フ名前ノ下ニ、大キナ聲デ言フ
コトが出来ナイコトニナツテ居ルガ、此森林ヲ發達セシムルニハ御料林ヲ一ノ營業者ト見
做シテ、組合等ニ入レルガ宜イト思ヒマス、然ラズンバ土地ノ模様其他ニ依ツテ、御料
林ガ這入ツテ居テ出來ヌコトガアルト思フ、何故ニ此御料林ヲ御除キニナツテ居リマス
ガ、御料林ハ大分御取除ニナツテ居リマスガ、此御料林ニハ手ヲ著ケルコトが出来ナイノ
デアリマス、ソレカラ營林ノ監督法ハ政府ノヤツデ居ラル、大林區署、小林區署等ノ
制度ハ、重モニ獨逸ノ制度ニ依ツテ居ラレルヤウデアリマスガ、營林ノ監督ヲ獨逸ノ如ク
ニ、ヤハリ相當ニ官衙ニ於テ今少シク監督ノ手ヲ緩クスルコトが出来マセヌカ、ドウモ山

林ハ山間遊地ノ處ニ多イノデアリマスカラ、イロ／＼法律ヲ極メラレテモ其權利ヲ無クス
ルコトガアルカモ知レヌデスカラ、是ハ營林監督ヲ日本ノ法律ニ獨逸ノ制度ニ依ツテ、今
少シク營林監督ノ手ヲ小林區署ニ大林區署ニ、任セルト云フ方法ヲ御執リニナル積ハ
ナイノデアリマス、是ハハドウデアリマス

○政府委員(久米金彌君) 第一ノ命令草案等ガアレバ出セト云フ御話デアリマスガ、
チヨットソレニ付イテ申上ゲテ置キマスガ、追々ト此内ニ御覽ノ通命令ニ掛ル分ガゴザイマ
スガ、是ハ畢竟スルト此イロ／＼ノ理屈カラ命令ガアルノデ、第一法律ニ書ク程ノ價值ノ
ナイモノハ、細則デ極メテ宜イト云フトコロカラ、命令デ極メテスルノト、第二ニ事實性
質上法律ニ書クモノデナイト云フ命令ニ掛ルモノモゴザイマス、第三ニハ法律ニ揭ゲテシ
マフト却テ實際ニ不適當ナコトニナリハセヌカト云フノデ、實際ニ適當サセルニハ成ルベク
法律デ極メルコトヲ止シテ、命令ニ依ツタ方ガ宜イト云フノデ、命令ニ依ツタモノトアリマ
ス、概括シテ申シマス三種アリマス、而シテ此三種ノ趣意ニ依ツテ現行法デモ段々命
令ニ讓ッテアルノデアリマス、尤モ現行法ニ著シク改正ヲ加ヘタ分モゴザイマス、例ハ地
方委員會ノ權限デアリマス、ソレハ現行法デハ命令ニ讓ッテアリマスガ、此度ノ改正案デ
モ命令ニ讓ッテゴザイマス、地方森林會ノコトデゴザイマス、ソレデ地方森林會ノコトナド
ハ法律ニ書イテ書ケヌコトハゴザイマスガ、寧ろ官制ニ據リタモノデアリマスカラ、勅令ニ
據ッタ方ガ宜カラウト云フノデ、法律ニ書カヌノデアリマス、即チ勅令ニ依ツテ地方森林
會が出来テ居リマスカラ、此改正案が出来テモ、地方森林會ノ權限組織ハ別ニ變更ヲ
加ヘナクテ出來ルノデアリマス、是ハ大體變リガナイト御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ中ニハ
例ヘテ申シマス、六十一條ヲ御覽ヲ願ヒタイノデアリマス、六十一條ニ「前數條ノ外
流水竹ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」トアル、是ハ木ヲ流スコトニ付イテハ各地
方ノ習慣ガアリマス、而モ其習慣ガ段々異ツテ居リマス、東北ニ於ケル木ノ流方ト、高
知地方ノ流方ト慣例ガ異ツテ居ルト云フノハ、一例ヲ舉ゲテ申シマス流水竹ニ關スル
規定ヲ法律デ立テ、シマヒマス、却テ實際ニ不適合ノコトが出来ルトナリマスカラ、
却テ是ハ命令ニ讓ッテ置ク方ガ此法律ノ實施ノ上ニ實際ニ適スルモノが出来ルト云フコ
トデ、故ラニ命令ニ讓ッテ居リマス、之ニ付イテハ命令案ナルモノが出来テ居リマスガ、ソ
レハ御參考ニ御覽シスルコトニシマセウ、併シハ御斷リシテ置キマスガ、未タ決定ニナツ
モノデナイトカラ、御覽ニ入レマスモノハ必ズシモ其通ニナルト申サヌノミナラズ、時アツテハ
大ニ變更シテ發布ニナルカモ知レヌカ、ソレデケハ御斷リシテ置キマス、又其他森林組
合ノコトニシマシテモ、第七十五條デアリマス「本法ニ規定スルモノ、外森林組合ノ設立
管理解散清算其他組合ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」トアル、是等ハ此
森林組合、設立管理等ニ付イテハ故ラニ法律ニ書ク必要ハナイノデアリマス、ノミナラズ
段々立法例ニ據ッテ斯ウ云フコトハ勅令ニ據ッテ居ルト云フノデ、命令ニ讓ッテデアリマス、
是等モドウ云フモノヲ凡ソ勅令デ出スカト云フヤウナコトモ、略々調ベタモノガゴザイマス
カラ、ソレハ御參考ニ御覽シ致スコトニ致シマセウ、要スルニ此勅令ナリ何ナリニ讓リマス
意味ハ、前ニ申シタヤウナ意味合ヲ以テ、勅令ナリ其外ノ命令ニ讓ッテアルノデアリマス
カラ、而シテ其勅令ナリ何ナリノ中ニ、全ク新規ニ出來マスモノモゴザイマスレバ、現ニ既
ニアリマス勅令ナリ何ナリ、其儘若クハ少シバカリ修正ヲ加ヘレバ出來ルモノモゴザイ

マスカラ、其邊ア御承知ヲ願ヒタイノデゴザイマス、後カラ免ニ角ソレヲ差出シマス、ソレカラ此施業案ニ付イテドンナモノヲ出サセルカト云フ御問デゴザイマシタガ、此施業案トカ施業要領トカ云フモノハオクウナモノデモ取ルヤウニ御了解下サリマスト、少シ事實相違致シマシテ、施業案トカ施業要領トカ云フモノハ、林業上ニ使フ言葉アリマシタガ、普通ノ言葉言ハシマス詰リ事業計畫書アリマス、會社ナリ何ナリヲ持ヘル場合ニ、定款目録見書ト同ジコト目録見書アリマス、詰リ林業ヲ行フニ付イテノ目録見書ト御解釋下サレハ差支ナイ、ソコデ目録見書ノコトデゴザイマス、ドウ云フコトヲ書クカト云ハ、極端ニ言フト一ツ書イテモ宜シ、此山ハ二百町歩アル、サウシテ植付方ハ斯ウ云フ風ニスル、乃至ハ伐リ方ハ斯ウ云フ風ニスル、伐リ方ハ例ヘバ此山ハ五十年ノ林伐制ヲ採テ往クノデ、年ニ何町歩伐テ往クコト云フコトモ宜シ、是ハ強チオクウナモノヲ取ルト云フ意味ハナイノデアリマス、勿論公共團體ナリ社寺ガ持テ居ル山ニ大キイノモアレバ、少サイノモアリマス、而シテ大キイノヲ持テ居ルモノハ少ナイ、千町以上持テ居ル町村ナリ社寺ハ全國ニ極ク僅デアリマス、大キイ山ニ付イテハ相當ナ施業案トカ施業要領ヲ作テ置カケレバナラヌガ、小キイ山ニハソレ等ノ必要ハナイ、宜シク地方長官ガ必要ト認メタ場合ニハ、施業案若クハ施業要領ヲ持セセテ認可ヲ與ヘルノデアリマス、ドンナ小キイ山デモ施業案若クハ施業要領ヲ出サセル意味デハナイ、施業案若クハ施業要領ヲ出サセルノハ、ソナニオクウナモノヲ書カセル譯デモアリマセヌカラ、左様御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ森林組合ノ中ニ御料林ガ這入ラヌヤウニナッテ居ルガ、ドウカト云フ御問デゴザイマシタ、法律ニハ實ハサウ云フコトハ見エテ居ラヌデアリマス、森林組合ノ方ニ這入リシモノハ詰リ此第六十八條ノ「森林組合ノ組合員ハ地區内ノ森林所有者ニ限ル」ト斯ウ書イテアリマシテ、サウシテ第六十八條ノ方ヘ參リマシテ「森林組合ヲ成立シタルトキハ組合員タル資格ヲ有スル者ハ總テ組合員トス但シ命令又ハ定款ニ於テ加入ノ義務ナシト定メタルモノハ此ノ限リニアラズ」法律ノ正面カラ言ヒマス、御料林デモ國有林デモヤハリ森林組合ノ組合員ニ這入ルヤウナ形ニナッテ居ル、而シテ國有林ナリ御料林ガ組合ニ這入ルカ這入ラナイカト云フコトハ、六十八條ノ但書ニ依ッテ極デ來マス、デスカラ法律ノ正面カラ言フト殊更ニ御料林ガ除外シテアル譯デモナク、併ナガラ實際ノ上カラ申シマス、國有林ノ如キハ多クノ場合ニ於テ組合ニ這入ル必要ハナイ、御料林モ蓋シサウデアルト思ヒマスガ、時シテハ這入ル必要ガアルト思ヒマス、其邊ハヤハリ此處デ極メマシテ、實ハ命令ナリ何ナリデ、例ヘバ御料林ガ這入ル必要ガナイト云フコトヲ書カセルコトニ致シマシテ、實際適合シタヤウニ法律ヲ運用サセルヤウニ、餘裕ヲ以テ出來テ居リマスカラ、サウ御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ第四ニ外國デハ往々大林區小林區ノ方デ自分ノ手ニ取テ、民有林ナリノ監督ヲ致シテ居ルガ、サウ云フ方法ニ付イテ何カ政府ハ考ガナイカト云フ御問デアリマシタガ、如何ニモ御尤デアリマシテ、時アッテハ却テ民有林ヲ國ノ方ガ預ッテ、サウシテ管理ヲシテ經營ヲシテ居ルヤウナ國ガ段々アリマス、ソコデ日本ノ現在ハドウカト云フト、ソレハ絶對的ニ出來ヌコトデハ實ハナイノデアリマス、強イテシロト仰セラレバシナイトハ決シテ私共申サヌノデゴザイマス、併シ今日ノ場合デハ何分ニモ大林區ナリ小林區ナリガ手が足リマセヌカラ、十分ナ手ヲ備ヘテ呉ラレ、金ヲ備ヘテ呉ラレト云フコトニナレバ、強チ不可能ノコト

デハナイト私共見込シテ居リマス、併シサウ云フコトヲヤラウトナリマスルト、唯今ノ豫算ヲハ餘程膨脹デモ致シテ貫テ、人デモ十分置キマセヌト出來ヌデアリマスカラ、此處暫クハ先づ國有林ノ外ニ大林區ナリ小林區ナリガ、民有林ノ管理ヲ致スコトハ事實ノ上ニ於テ出來ナイノデアリマス、勿論唯今ノ所ニ致シマシテモガ、政府ニ手ヲ府縣ニ貸ストカ、大林區ノ技師ヲ府縣ノ方ニ囑託デ貸ストカ、或ハ市ナリ町村ヘ貸ストカ云フコトニ致シテ居リマスガ、兎ニ角外國ニアル如ク、國有林ノ外ニ民有林マデ取ッテ政府ガ自分ノ手デ管理シテヤラウト云フコトハ、今日ノ有様デハチヨット出來ナイコトデアリマスカラ、サウ御承知ヲ願ヒタイノデゴザイマス

○委員長(山本幸彦君) 諸君ニ御諮シマスガ、モウ十二時ヲ過ギシタカラ一先ヅ中止ヲシマシテ、日ガ切迫シテ居リマスカラ、午後二議場ノ許可ヲ得テ、更ニ質問會ヲ開クコトニシテハ如何デゴザイマセウー 御異論ガナケレバ是デ中止ヲシマシテ、午後二時機ヲ見計テ私ヨリ議場ノ許可ヲ得テ、サウシテ御參集ヲ願フコトニ致シマスカラ、ドウゾ其御積リニ……

午後零時八分休憩

午後一時四十四分開議

○委員長(山本幸彦君) 是ヨリ會議ヲ初メマス「チヨット御相談致シマスガ、マダ本案ノ全部ヲ通シテ大體ノ御質問ガアレバデスカ、サナクハ逐條ニ付イテ質問スルコトニ致シタラ如何デゴザイマセウカ、大體ノ御質問ガアリマスレバ……

○小田文行君 段々御説明デ大要分リマシタガ、御説明中國有林野ノ中デ、私有林トシテ經營スベキ場所、農事牧場等ニスベキ場所等ハ追々區劃ヲ定ムルト云フヤウニ同ヒマシタガ、ソレニ付イテ全國ニ於ケル國有林野ノ大體ニ付イテ、此地方ニハドレダケノ部分、ドレダケハ國家ガ經營スル、ドレダケノモノハ牧場、其他開墾等ヲスルト云フ御取調ガアリマスナラ拜見シタイ、ソレカラ民營ノ監督ニ付イテハ、是ハ現行法ニモアルヤウデスカ、十一條以下十二條ニ互ルヤウナ實際ノ事實ハ、是マデ行ハレテ命令サレタコトガアルノデスカ、ソレ等ノコトガアルモノトシタナラバ、其結果等ハドウ云フ風ニナッテ居ルカ承リタイ

○政府委員(久米金彌君) 第一ノ御問ノ政府ガ今現ニ持ッテ居ル林ノ中デ、永遠林業經營トシテ持ッベキモノ、又農業牧畜等ノタメニドレ程ト云フ仕別ケガ、若シアラバ見タイト云フ御問デスカ、ソレハ其事業ハ普通ニ存廢區別ト云フ仕別ケガ、飽マデ政府ガ存置シテ置クモノト、廢止シテ宜イト云フ區別、此存廢區別ト云フ事業ハ、明治三十二年カラ引續イテ今日マデ致シテ居リマス、今暫時致サケレバナラヌノデ、存廢區別ノ調査ト云フモノハ今實ハ中途ニアルノデ、愈々完成ニハ今暫ク時間ガ要スル譯デスカ、兎ニ角今日マデノモノハ一通リ表ニ出來テ居リマスカラ、ソレヲ御覽ヲ願フヤウニシタガ便利ト思ヒマス、實ハ他ノ委員會アサウ云フ御話ガゴザイマシタカラ、一通リ刷物ニシテ配リマシタ、其材料ガゴザイマス、ソレヲ御覽シ致シマスカラソレヲ御了解ヲ願ヒマス、尤モ其表ニゴザイマス反別等ハ、總テ臺帳ノ反別ヲ基トシテ調ベタモノデ、然ルニ其臺帳ノ反別ナルモノハ、事實ノ上ニ段々穿鑿シテ參リマス、事實段々減ッテ參リマス、ソレハ

今日臺帳ニ書イテアル山林ノ反別ハ明治九年ニ山林調査ト云フコトヲ致シマシテ、其調査ノ結果トシテ出タモノガ其儘載テ居ルノデスカラ、明治九年頃ニ調ベタモノデ、調査ガ頗ル疎漏アルノデス、疎漏ノ結果トシテ調ベレバ調ベル程大體國有ノ面積ハ減ッテ參リ、ソレニ反シテ民有林ノ方ハ調ベレバ面積増スルコト云フヤウナ譯デ、是ハイロイロノ原因モアリマセウガ、サウ云フコトニナッテ居リマス、ソレ故ニ正確デアリマセウガ、免ニ角臺帳ノ面積カラ取ッテ調ベタモノヲ御手許ヘ差上ゲマスカラ、ソレヲ御覽下スツデ、第一ノ御質問ハ御了解ヲ願ヒタイト思ヒマス、第二ノ御質問ハ昔ノ十一條、今度ノ十條ニアルヤウナ事實ガアツタコト云フ御質問デ、是ハ往々現行法ニモサウ云フコトガアリマスノデ、現行法ニ依リマシテモ作業方法ヲ指定シタリ、造林ヲ命ジタリ、ソレ等ニ付イデモ御參考ニナルモノヲ御手許ニ廻シテアリマスカラ、ソレヲ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス、造林命令ガ幾ツアツタ、何箇所ト云フコトガ御覽下サルコト、ソレヲ御分リニナラウト思ヒマス、尙十二條ノ部類、新シイ十一條ニアルヤウナ事ヲバ、現行法ノ方デ造林命令ヲ致シタコトハナインノデゴザイマス、尙十二條ノ新シイ十一條ノヤウナコトヲバ現行法ノ下デヤツタカドウカト、斯ウ云フ御質問デゴザイマスガ、現行ノ法ハ造林命令ヲ怠ッテ居リマシテモ、ドウモ致方ナイト云フノガ今日ノ實況デゴザイマスガ、ソレ故旁、此邊ノ條ヲ加ヘルト云フ必要ガ起ッテ參ッタノデアリマス、現行法ノ下デハ第三條ノ例ハ私有林ノ方デ命令ヲ背イタ者ハ、其筋ヨリ伐木ヲ停止スルコトガ出來ル、ソレカラ第四條ノ命令ヲ怠ッタ者ガアルトキハ、政府ガソレヲ行ッテ其費用ヲ徵收スル、詰リ斯様ナ所ハ部分林トナシ、政府ガ代ッテ致スノデアリマスガ、是ハ豫算モ金モ無イモノデゴザイマスガ、政府ガ代ッテ造林シタコト云フコトハ事實ノ上ニ出來ナイノデ、ソレ故今日マデハ一回モ代ッタ實例ハナインノデゴザイマス、旁、實行ノ上カラシマシテ大分困リマシタガ故ニ、此度ノ法令ノ上ニ於キマシテハ、造林ヲ怠ルト云フ場合ハ行政官吏ガ經營スルコトカ、又ハ公共團體ニサセルト云フヤウニ致シテ、ソレニ要シタル費用ハ國稅徵收法ニ依ッテ徵收スルコト云フノデ、實際ニ適切ナル改正デアラウト思ヒマス、ソレ故今ノ御質問ノ例ハドウカト云フコトデゴザイマス、ソレハ造林命令ノ例ハアリマスガマダ政府ガ代ッテ實行シタ例ハゴザイマセウ、又事實出來ナカッタノデゴザイマスカラ、旁、以テ此邊ノ修正ヲ加ヘル必要ガアルト云フコトニ御承知ヲ願ヒタイ

○安念次左衛門君 チヨット伺ッテ置キマスガ、午前ニドナタカノ御尋ニ對シテ政府委員ノ御説明ヲ伺ヒマス、此方ニ規程シテゴザイマス處罰法ト云フモノハ、固ヨリ此改正刑法ト云フモノヲ眼中ニ置カズシテ規程シタモノデ、固ヨリサウナケレバナラヌガ、其當時ハ改正刑法ガ通過スルヤ否ヤ分ラヌ時機デゴザイマス、又貴族院ノ議ニ附セラレタ當時モ、サウ云フ場合デゴザイマシタガ、今ヤ改正刑法ト云フモノハ成立致シマシタ以上ハデスナ、成ルベクハヤハリ此處罰法ト云フモノハ、刑法ト鈞合ヲ保ツタモノニシテ置クト云フ方が至極便利デアラウト思ヒマス、ソレデ政府ノ御考ハドウデゴザイマセウカ、午前ノ御話デハ獨リ此法ノミナラス外ニ澤山アル、法律デ刑法ト鈞合ヲ保タントスルモノハ、同時ニ改正ノ時機モアルカラト云フ御話モゴザイマシタケレドモ、既ニ刑法ガ成立シタル後ニ規程スル此森林法ト云フモノハ、成ルベク刑法ニ伴フテ改正シテ行クト云フノガ相當デアラウト思ヒマス、其邊ハ政府委員ノ御考ハドウデゴザイマセウ、此方デ之ヲ一ツ相談ヲ

シテ、改正刑法ニ鈞合ノ惡イモノハ鈞合ヲ直スト云フコトニナリ、自然貴族院ニモ相談シナケレバナラヌト云フ結果ガ起ルダラウト思ヒマスガ、其邊ノ政府委員ノ御考ハドウデゴザイマスカ

○農商務大臣(松岡康毅君) 是ハ無論新刑法ガ實施ニナリマス時分ニハ、是等ノ罰則類モ皆能ク整理スルノデアリマス、刑法ノ實施ガ何時ニナリマスカ、ソレマデノ間ハヤハリ之ヲ實行スルコトニナリマス、又新刑法ノ行ハレルトキニナリマス、獨リ森林法ノミナラズ刑法以外ニ於テ諸罰則ノ付イテ居ル法令ト云フモノハ幾ラモアルノデアリマス、是ハ以前ノ刑法改正時分ニモ、斯ノ如キコトデ各種ノ法律ヲ照シテ、鈞合ハヌトコロハ權衡ヲ得ルヤウニシテ施行スルコト、シタノデ、必ズサウシナケレバナラヌノデゴザイマス、其時分ニハ此罰則類ハ總テソレト同様ニ、今ノ新刑法ヲ行フト同時ニ改正シテ行ク必要ガアルノデアリマス、此所ハマダ新刑法ノ實行ハマダ其所マデハ、ヤハリ他ノ現在ノ刑法ト見合フシタ罰則ガ必要ト、斯ウ云フ趣意ニナッテ居リマス、他日ニナレバ必ズ改正スルノデアリマス

○安念次左衛門君 サウ致シマススト何デスカ、森林法ノ施行期限ハ勅令ヲ以テ規程スルコトニナッテ居リマス、刑法モ無論サウデゴザイマセウト云フノガ、今ノ大臣ノ御言葉ノ趣意ト思ヒマスガ、刑法ト云フモノハ實施日ガ餘程マダ先ニナッテ、森林法ハ此議會ヲ通過スレバ直チニ實施スルコト云フ御考デアル、故ニ此邊ガ御辯明デゴザイマセウガ、實ハ此法ヲ極メル上ニ於テ私ノ考ヘルトコロデハ、刑法ト云フモノガ既ニ議會デ極メラレバ、其後ニ新シイ法律ヲ極メル時分ニハ、總テモノガ刑法ヲ遵奉シテ、成ルベク刑法ニ依ッテ行クト云フノガ當然デゴザイマセウガ、ソレ故ニ他ニモサウ云フモノガアルカラト云フ御議モゴザイマスカレドモ、ソレハ仕方ガゴザイマセウ、今日ガ出來ル場合アルノニ更ニ極メルコト云フコトデハ、ドウヤラ體裁モ甚ダ惡イヤウニ考ヘマス、ソレカラ此所デ相談ヲ極メテ行クニシテモデス、是ハ一年ナリ一年半ナリノ期間經タナケレバ實施スルコトガ出來ナイト云フモノデナイ、此森林法ト云フモノハ既ニ法律トナッテ出タ以上ト云フモノハ、短期間ニ之ヲ實施スルコト云フ考カラ、實施上ノ鈞合トモ惡イヤウニ思ヒマスガ、其邊ノ御考ハドウ云フコトデアリマセウカ

○政府委員(久米金彌君) 御説ノ通り、今日刑法ハ改正ニナルコト、思ヒマスガ……

○安念次左衛門君 既ニ改正ニナルコトニ極デシマツタ……

○政府委員(久米金彌君) 左様デスカ、併シ改正スルコト、極リマシテモ、是ガ一箇年先キニ實施スルコトニナリマス、一箇年先キニ實施スルカ、チヨット分ラヌノデゴザイマスノミナラス、斯ルトコロニ依ルト刑法ナルモノハ單獨ニ實施ニナルベキモノデナイ、マダマダ附帶ノ法律案ガ改正サレマセヌト云フト、實行ガ出來ヌノデゴザイマス、ソレ等ノ法律ハ何レ追ッテ議會ナラデハ提出ガ出來マセヌ、其上デ初メテ此刑法ノ實施モ出來ルト云フコトニ私共ハ見テ居リマス、然ルニ此法ハ今大臣モ申サレマシタヤウニ、一年モ二年モ先キト云フ意味ハゴザイマセウ、是ハ一日モ早ク實施シタイト云フ希望ヲ有シテ居ルノデゴザイマス、ソレ故ニ改正ノ刑法ノ實施ヨリモ、一步先キハ此森林法ガ實施ニナルダラウト思フノデゴザイマス、ソレ故ニ御説ノ如ク不都合ノ生ズル點ハ、ソレ等ハ今大臣ノ言ハレル如ク、明治十二年ニ刑法ガ出來マシタガ、其時ニモ新舊比較對照表ト云フモ

ノが出来マシテ、總テノ法律モソレニ依ッテ整理シタト云フヤウナコトデ、此森林法モ其總テノ法律ヲ整理セラル、其結果、森林法ノ罰則ノ部分モ同時ニ整理セラル、ト、斯ウ云フ都合ニナッタ方が却ッテ立法ノ手順カラモ、今ノヤウニ致シマシタ方が大變都合ガ好イノデアリマシテ、今カラ此法ヲ新刑法ニ合フヤウニ罰則ヲ拵ヘテ置クハ、却ッテ不釣合ノモノが出来マスノミナラズ、後ニナッテ又二重ノ不都合ヲ見ルコトナリマス、夫是デ此法案ヲ編制スル時分ニモ、總テ現行刑法ヲ土臺ニシテ、其現行刑法カラ比較ヲ取ッテ、ソレゾレ罰ヲ設ケタ形ニナッテ居リマス

○木暮武太夫君 農商務大臣ニ伺ッテ置キタイコトガアリマス、政府ハ此要存置林ノ名義デ全國ニ多クノ山林ヲ持ッテ居ルガ、寧ッテ要存置林ト云フ目的ノ爲メニ掩フテ居ッテ、今日ニ於テモ存外不毛ノ原野ガ多イ、之ヲ民間ニ養成サセマシタナラバ立派ナモノニナル、然ルニ政府ハヤハリ要存置林ト云フ名義ノ下ニ多クノ場所ヲ入レテ置クト云フコトハ、チット多過ギル感ガアル、又政府ガ現ニ遣リッ、アル所ノ造林ヨリモ、或場合ニハ民間ノヤル方が餘程成績ガ好イヤウニ思ッテ居ル、今後モ左様ナ方針デ、不毛ノ原野デモ成ルベク政府ガ爲ス、將來モ自分ガ爲ス爲メニ民間ノ人ノ着手スルト云フコトヲ妨グルト云フヤウナ方針デアラカドウデアラウカ、例ヘバ政府ハソレ程手廻ハリ兼ルニ拘ハラズ、自分デスルタメニ多クノ場所ヲ皆取ッテ置イテ、幾年経ッテモ手ヲ着ケヌデ草原ニシテ置クト云フノガ、地方ニハ甚ダ多イ、若シ民間ニ拂下ケテ造林セシムルナラバ、立派ナ林ガ出來ル所ガ多イヤウニ思フガ、是迄ハサウ云フモノハ總テ政府ノ繩張ノ内ニシテ置イテ、却テ造林ヲ怠ッテ傾キガアル、將來モ左様ナコトヲスルノカ承ッテ置キタイ、又是ハ農商務ノ所管デアナイ御料局ノ方ニ關シマスガ、ヤハリ之ト同様ニ御料局デ多クノ原野ヲサウ云フ工合持ッテ居ル、御料局ニ於テハ拜借料ヲ取ッテ造林ヲ許スコトニナッテ居ル、然ルニ此拜借料ガナカク、高イ、近頃デハ段々上ッテ來テ、餘程造林者ハ困難スルヤウデアアル、之ニ付イテ政府ガ造林ヲ獎勵スルナラバ、御料局ノ方トモ相談シテ、ソレヲ引上ゲサセヌヤウニ爲サルコトハ出來マセヌカ、此ニ付イテ承リタイト思ヒマス

○政府委員(久米金彌君) 御答致シマス、前段ノ御問ハ午前ニモ他ノ諸君カラ質問ガ出タヤウデアリマスガ、尙御答致シマスガ、政府ガ大體山林ニ付イテ持ッテ居ル考ハ、山林ガ傾斜ノ關係カラ土地ノ關係カラシテナラヌモノハ、之ヲ山林トシテ保存シヤウ、ソレニ反シテ今現ニ山林ナリ原野ナリ開墾スレバ立派ナ畑ガ出來ルトカ、田ガ出來ル、其他牧場ニナルト云フヤウナモノハ、成ルベク其用途ニ向ケテ行カウ、其方が寧ロ國家經濟ノ上カラ見レバ利益デアリマスカラ、斯ウ云フ趣意ヲ以テ、今現ニ最前御問ニナリマシタ所ノ、存廢ノ區別ナドヲ致シテ居リマスヤウナ有様デゴザイマス、此調査ガ未ダ濟ミマセヌカラ、中途ニアリマスカラ十分ナ御話ハ出來マセヌガ、今日マデヤリッ、アル趣意ハ今申サヤウナ趣意デアリマス、ソレ故ニ例ヘバ原野ガアッテ、其原野ガ如何程廣カレ、苟モ開墾ニ適スル場所若クハ牧場ニ適スル場所ト見レバ、ソレハ不要存置林ノ側ニ入レテ、ソレノ民間ニ渡サヤウナコトニシテ居リマス、ソレニ付イテハ御參考ニ差上ゲマシタ所ノ印刷物ヲ御覽下サレバ分リマスガ、例ヘバ官有林野ニシテ存置ヲ要セザルモノトシ、誰ガ見テモ事實上農業ニ適スルト云フヤウナモノハ、其面積ノ大小ニ拘ハラズ、民間ニ下渡ス、ソレハ今申ス通開墾スルナラ開墾スル、其他農業上肥料採取牧畜等ノタメニ適スルヤウ

ナモノハ存置ヲ要セザルモノトス、是ハ面積ニ拘ハラズ、經濟上利益ナリト認メタモノハ、不要存置ノ方ニ編入シヤウト云フ意見ヲ持ッテ居リマス、其結果トシテ前申ス通り、如何程大面積デモ利益ナリト認メタモノハ、不要存置ノ方ニ編入スルノデゴザイマス、他ノ委員會デ同ジヤウナ質問モゴザイマシタガ、試ニ町歩デモ五百町歩以上デアッテ、不要存置ノ方ニ編入シマシタ所ガ上ッテ居リマス、可ナリ大キモノハ二千町歩以上ノ分モ、不要存置ニ屬シテ居ルガ如キモノデアリマス、ソレデ御承知ヲ請ヒタイ、ソレカラ御料局ノコトニ付イテ、例ヘバ拜借料ヲ廉クシテ開墾ナラ開墾ヲ獎勵スル工夫ハ無カラウカト云フコトデゴザイマス、御料局ノ方ニ付イテハ關係モ違ッテ居リ、從ッテ管理ノ方法ナリ何ナリ別ノ手デアリマスカラ、必ズ政府ト一致ノ歩調ヲ取ルト云フコトニハ參ラヌノデゴザイマス、是ハ所管ガ違ヒマスカラ已ムヲ得ヌノデゴザイマス、此御料地ニ付イテハ、私ノ資格トシテ何等ノ辯明モ無論出來マセヌガ、免二郎私共今日職務ヲ執ッテ居ル上ニ於テ、成ルベク、國有林ノ方ト同ジヤウナ工合ニ取扱ッテ貰ヒタイト云フ希望デアリマスカラ、表面デ話ハ出來マセヌカラ、裏面デ話ヲシテ、實ハ昨今餘程歩調ガ揃フヤウナコトニナリッ、アリマシテ、此先キモ成ルベク其様ニ致シテ參リタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマス

○木暮武太夫君 開墾ノコトニ付イテ御問シタノデハゴザイマセヌ、實ハ是迄不毛ノ原野ヲ農商務省デ押ヘテ居ッダ、ソレヲ今度開墾ノタメニナラバ夏秋竝ニ何カノタメニ桑樹ヲ植ヘル目的トシテ、要存置林ヲ不要存置林ニスルト云フコトノ御決シナッタノハ、私ハ誠ニ感謝スルノデス、ソレヲ御聞キ申シタノデハナイ、不毛ノ原野ガ多クアッテ、政府ノ計畫ニ屬シテ居ル部分分林ナリ民間ノ者ニ拂下ケナドヲシタナラバ、ドシノ森林ガ出來ルモノヲ、政府ガ自分デ押ヘテ居ッデ、其間ニモウ十五年モ幾年モ経ッテシマタモノガ大分アルノデス、其事ヲ私ハ御問ヲスルノデス、ソレデヤハリ開墾ニ付イテ大決心ヲ爲サレタト同シコトデ、更ニ一步進ンデ要存置林ノ原野ノ如キモ、政府ガ何程慾ヲ深クシテモ、逆モ豫算ニ限ガアッテヤリ切レヌノデアアル、今ニヤルノト云フヨリモ若シ民間ノ者ガ出願シタナラバ、成ルベク民間ノ者ニ造林ヲサシタ方が、國家ノ利益デハナイカ、將來ハヤハリ山林局デナケレバ往カヌト云フ御方針ヲ取ルカ、民間ノ者ガヤルモノガアレバ、ヤラシテ宜イカト云フ……

○政府委員(久米金彌君) 如何様御問ノ點ガ少シ御答ニ漏レテ居リマシタ、ソレデ恰モ開墾ノ方ノ側デ申上ゲタト同ジヤウナ筆鋒デ、凡ソ山林トモ云ハズ、原野トモ云ハズ、免二郎政府ガ自分ノ手デ以テ管理スルヨリハ、民間ノ人ノ手ニ移シタ方が便利ナリト見マス分ハ、ヤハリ不要存置林トシテ今民間ノ手ニ下サヤウニシテ居リマス、ソレ故ニ例ヘバ里近カニアリマシテ面積モ多少アリマス、百町歩ト二百町歩アルモノデアリマス、寧ロ政府ノ手デ其處ニ造林ヲスルヨリハ、土地ノ人ニサセル方が、管理ノ方カラ言ッテモ國家經濟ノ方カラ都合ノ好イモノハ、ヤハリ山林開墾地デ付イテ申上ゲタト同ジ筆法デ、民間ノ手ニ移ラヤウニシテ居リマス、尙御問ノアリマシタ部分分林ニ付イテモ然リデアリマシテ、所デ部分分林ハ餘リ澤山幽谷ノ所ニナリマス、部分分林ニシタクモ不便デアリマス、ヤハリ里近デアル勢ニナリマス、其部分分林ニ致シマス大原則ハ前申上ゲマシタ意味ヲ以テ、今折角部分分林ヲ設定スルコトヲ法律モ既ニ認メテ居リマセバ、私共モ其取扱ノ上ニ其心得ヲ以テヤッテ居ルノデアリマスカラ、其兩様ヲ補ッテ御答ヲシテ置キマス

○委員長(山本幸彦君) 大體ニ於テ御質問ガナケレバ、逐條ノ質問ニ移ラウト思ヒマス

○河井重藏君 先刻此森林ノタメニ害ヲ與フル場所ニ於テハ、其森林ヲ補償シテ伐採スルト云フコトニ付イテ質問致シマシタ、所ガ森林ノタメニ田畑ガ非常ニ利益ヲ受ケテ居テ、又河川等ニ付イテハ水源ノ涵養ノタメニ大ナル利益ヲ得テ居ル、殊ニ國有地ノ方ニ於テハ田畑ノ間ニアルモノハ拂下ゲテ、サウ云フコトノ弊害ハナシ積リテアルト云フガ如キコトデアラタ、併ナガラ成程國有ト云フモノニ於テハ、耕地ニアルトコロノモノハ成ルルケ民間ニ拂下ゲ、又其他ノ方法ヲ取テ利益ヲ計シテ居ルガ、御料地ノ如キ、又人民相互ノ所有ノ山林ノ如キハ、イタク山林ノ收益ニ比シテ田畑ノ收益ガ多イモ拘ハラズ、山林ノタメニ害セラレテ利益ヲ得ルコトガ出来ヌヤウナ結果ニナッテ居ル、何トカ之ニ付イテ救済ノ途ガナイカト云フコトヲ述ベタノデスガ、餘リソレニ付イテハ重キヲ措カヌヤウデスガ、何トカ之ニハ救済ノ途ヲ講ゼラル、デセウカ、若シ森林法ニサウ云フコトヲ制定スルコトガ支ヘルナラバ、他ノ特殊ノ方法ニ於テ此害ヲ救フト云フ途ガアリマセウカト信ズルノデスガ、尙此事ニ付イテ一ツ承ッテ置キタイノデス、或ハ又他ノ方法ヲ以テ此法律ハ面倒デアラカラ獎勵ヲシテサウシテ、此途ヲ成ルルケ農業ト森林トノ上ニ於テ、利益ヲ双方均シク受ケル方法ヲ講ゼラレルコトガアルナラバ、ソレデモ宜イノデスガ、何トカセヌト餘リニ森林保護ニ過ギルカト思ヒマス

○政府委員(久米金彌君) 丁度午前モソレト同ジ御問ガゴザイマシテ、一應申上ゲタ通りデゴザイマシテ、林業ニ致シマシテモ時アッテハ農業ト衝突ヲ致スト云フヤウナコトガ、絶無トハ申サヌデゴザイマス、又ソレト同ジク農業ノ方ガ森林ノタメニ御蔭ヲ蒙ッテ居ルコトハ、實ハ多クアルト云フコトハ、先刻來申上ゲタ譯デアリマス、灌溉用水ヲ施カウト云フニハ無論森林ガ整ッテ居リマセヌト、用水ガ施サヌ譯デアリマス、其點ニナリマスト餘程森林ノ方ガ即チ農業ヲ助ケルコトニナル、要スルニ林業ト云ハズ農業ト云ハズ總テモノガ互ニ提掣ヲ致シテ、同ジ歩調ヲ以テ進ンデ參ランケレバナラヌト云フコトハ、是ハ申スマデモナイコトデアリマス、ソレ故ニ此法律ヲ編ミマスニ當リマシテモ、其邊ニ付イテハ十分ニ注意ヲ致シマシテ、苟クモ若シヤ衝突スルヤウナコトデアッタトスレバ、其衝突ハ成ルベク避ケヤウト云フ意味ヲ以テ書イテアルノミナラズ、衝突ドコロデハアリマセヌ、成ルベク提掣ヲ今申サウニシテ、步調ヲ一ニシテ進メルヤウナ意味ヲ以テ、此法律ハ編ンデアルノデゴザイマス、今例ニ出マシタ農業ガ、山林ノタメニ害ヲ蒙ッテ居ルト云フコトモ、時アッテハ絶無トハ私實ハ申サヌデゴザイマスガ、又更ニ顧ミテ見マスルト、林業ノタメニ農業ガドレ程ノ御蔭ヲ蒙ッテ居ルカト云フコトハ、殆ド想像スルコトノ出來ヌヤウナ御蔭ヲ蒙ッテ居ルコトガ、無論アルノデアリマス、ソレ故ニ前申上ゲタヤウニ、兩方衝突ヲセナイヤウニシテ進メテ往ク意味合デ、總テノ法文全體ガ出來テ居ルコトハ、先刻申シタ通りニ御承知ヲ願ヒタイ、而シテ時アッテ唯今例ニ出マシタヤウニ、山林ノタメニ若シヤ農業ガ不便ヲ被ムルト云フヤウナコトガアリマスレバ、ソレハ何トカ方法ヲ付ケテ然ルベキカノヤウデゴザイマスガ、併ナガラ先刻御話ノアリマシタヤウニ、田ノ側ニ林ガ樹ッテ居ル、ソレガタメニ唯日陰ニモナリ、收穫ニモ影響スルヤウナ場合ガアル、其林ガ防風ノ用モナサヌト云フコトデアリマスガ、田ナリ畑ノ側ニ林ノアリマスノハ、時アッテハ防風ノタメ

ニ必要デ、殊更ニ林ヲ樹ッテ置カネバナラヌコトモアルノデアリマス、必シモ田畑ノ側ニ木ノ立ッテ居ルノガ邪魔物ト云フコトハ實ハ言ヘヌノデアリマス、邪魔物トコロデハナイ、大ニ保護物ニナルノガアリマス、必シモ田畑ノ側ニアル林ハ、妨害デアルトハ言ヘヌノデアリマス、又其邊ニナリマスト餘程實際ヲ調ベテ參ラネバナラヌガ、若シ果シテ田畑ノ側ニ林ガアッテ、ソレガ利益ガナクテ、害ノミト云フヤウナ場合ニ遭遇シタトスレバ、ソレハ此法ヲ働カシマスル上ニ於テ、此農業ノ獎勵ノ方ノ側カラ致シマシテ、成ルベクサウ云フモノハ廢サセヤウト、獎勵ナリ、勸誘ナリシテ、其處ノ木ハ伐ラシテ、更ニ其處ヲ開墾サセレバ、前申ス通り國家經濟ノ上カラ言ッテモ、利益デアリマス、成ルベクサウ云フヤウナ方法手段ヲ執ッテ、農業林業合セテ一ツナガラ進歩シテ參ルト云フヤウナ仕組ヲ取リタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデゴザイマス

○河井重藏君 議論ニナルヤウデスガ、田畑ノ畔ニアル樹木ハ暴風ヲ大變防イデ、所謂作物ノ保護ヲスルト云フ議論デスガ、是ハ餘程間違ッテ居ラウト思フ、暴風ト云フ場合ニ於テ、此森林ガドウ云フコトヲ耕作物ニ與ヘルカト云ヒマス、其木ノタメニ——其樹木ノタメニ錯雜ヲシシマウ、木ノナイ平ナ所デアルト如何ナル暴風ガ來テモ、稻ノ頭ヲカタゲルトカ、麥ガ一定ニ寄ルルケデシマフノデアリマス、其處ニ一ツノ木ガ有ッタナラバ、ソレガタメニ風ガ抵抗シタタメニ田畑ハ害ヲ受ケル、餘リ暴風保護ト云ッテヤカマシク言フガ、實際ノ上ニ見ルト木ノタメニ耕作物ニ害ヲ與ヘルコトガ多クアッテ、ソレニ付イテハソレト學者トカ實驗者トカノ議論モアリマセウガ、事實木ノ無イ所ト木ノアル所トヲ較ベテ見レバ、其利害ハ明カナルコト、思フ、サウ云フコトデ、餘リ長ク議論スル必要ハナイ、利害ト云フコトニ付イテハソレト方法ヲ以テヤルト云フ御話デゴザイマスガ、是デ止メマス

○安念次左衛門君 チョット伺ヒマスガ、害蟲驅除ト云フコトノ規定ガ澤山アリマスガ、實ハ此害蟲驅除ト云フコトハ、最モ必要ナコトニハ相違ナイガ、森林ノ害蟲驅除ト云フコトハ餘程至難ノモノト思フ、稻作ナドノ害蟲驅除等カラ見テモ是ハ至難ト云フコトハ推計ラレル、況ヤ廣イ山林五間十間ノ山林ニ向ッテ之ヲ驅除スルト云フコトハ、私ハ實ハ容易ニ出來ルコトデナカラウト思フ、サリナガラ是マデ何ゾ驅除法ヲ行ッテ大ニ效果ヲ奏シタ實例デアッタナラバ、御話ヲ承ハリタイト思ヒマス、ソレデ此規定ヲ見ルト所有者ガ地方長官ノ命令ヲ用ヒズシテ行ハナイトキハ地方廳代ッテ之ヲ行ヒ、其費用ハ所有者ニ負擔サセルト云フ規定モアッテ、是ハナカノ至難デ、實行モ容易ニ出來ナイモノデアナイカ知ラヌト思フガ、サリナガラ其實例デアレバ伺ヒタイ、其御説明ニ依ッテ或ハ却テ此規定ヲ置ク方ガ宜イト云フコトニモナラウカ知レヌカラ之ヲ伺ヒマス

○政府委員(久米金彌君) 御説ノ通り森林ノ害蟲驅除豫防ト云フコトハ、實ニ容易ノ業デアナイノデゴザイマシテ、是ハ當局者ニ於テモ認メテ居リマスノデス、然ルニ森林ノ害蟲ト云フモノハ一年一年ト殖エテ來テ、ソレデ諸君ノ御參考トシテ、先刻森林害蟲調査表ト云フモノヲ差上ゲマシタガ、之ヲ御覽ニナレバ能ク分ルト思ヒマスガ、全國ニ於テ年々害蟲ノタメニ比較的多大ノ損害ヲ受ケルト云フコトハ明デアリマス、ソレ故ニ此驅除ニ餘程力ヲ盡シマセヌト、知ラズ議ラズノ間ニ非常ノ損害ヲ蒙ルコトニナリマス、ソレニ從來ノ森林法ノ中ニハ害蟲驅除豫防ノ規定ハ、更ニ無カッタデアリマスガ、前申上ゲ

タヤウナ今日ノ實況アルガ故ニ、是非此事ヲ入レナケレハナラヌト思ヒマシタノデ、勿論前ノ法律ノ上ニハ無イノデアルガ、地方長官ガソレトノ規程ヲ設ケ、害蟲ノ發生ヲ見ルト、ソレトノ手ヲ著ケテ居リマシタガ、ナカ／＼ソレモ困難ト云フコトハ認メテ居ルノデス、併シ兎ニ角此事ハ餘程届カセテヤラナケレバナラヌト云フコトハ申スマデモナイ、ソレ故ニ新規ノ法律ノ中ニ此豫防等ニ關スルコトヲ極メタノデス、又極メル必要ガアルト思フノデアリマス、ソレヲ實行困難ナリト云ヘ、方法ニ依テハ強チ驅除ノ出來ヌト云フコトモナイ、例ヘバ害蟲アリト認メレバ、日ノ出ナイ中ニ木カラ振レバ虫ガ下ニ落チテ驅除スルコトガ出來ルトカ、ソレトノ實驗上豫防ノ方法モアリマセウシ、又大ニ學問ノ開ケテ來ルニ從テ、出來ナイコトモナイト思ヒマス、デスノ如キ法立テテ實行シテ行ケバ、段々ニ害ヲ除クコトガ出來ヤウト思フデアリマス、ソレカラ實際ノ實例ト云フコトデアリマシタガ、ソレハ昨午ノ秋デシタカ、東京近クノ多摩郡デシタカニ松ノ木ニ虫ガ大變タカッテ、ソレハ民有林デシタガ、民間ノ人モ損害ヲ受ケタコトガザイマス、其時イロ／＼地方廳デソレトノ手ヲ盡シタコトガアリマス、其他實例ハ大分アリマスガ、其當時ハ法律以外ニ地方廳デソレトノ手ヲ盡シタノデアルガ、ソレヲ今日ハ法律ヲ規定シタ方ガ、驅除豫防ノ目的ヲ十分ニ届カセルコトガ出來ルト云フ精神デ、規定シタノデアリマス

○安念次左衛門君 唯今ノ御説明デ略々分リマシタガ、實ハ私ハ此規定ハ下手ノヤリ方ヲシテ貰フト、山林ノ所有者ガ非常ナル迷惑ヲ蒙ルト思フデアルガ、併シ是マデ實際法律ニハ無クテモ地方長官ガヤッテ居テ、實況ニ於テ宜シト云フコトナラバ、別段今度ノ法律ニ規定シテモ論ハナイコトデスガ、萬一ニモ此法ノ上ニ斯ウ云フコトヲ規定シテアルガタメニ、例ヘテ言フト山林ト云フモ價ノアル山林モアレバ、又面積ガ廣クテモ餘リ價ノ無イ、土地ガ惡ルクテ木ノ質ガ惡ルイトカ云フ、サウ云フモノニ向テ此害蟲驅除法ヲ施行スルトスルト、所有者ニシテモ其山ハ丸マル賣ッテモ五百圓カ千圓シカノ價シカナイ、然ルニ是ガ驅除豫防ノ方法ヲ施行スルニハ、容易ノ金デナイト云フノデ、縣廳ナラ縣廳ノ命令ニ從テヤラヌト云フコトニナルト、此法律ノ規定ニ依テ地方長官ガ代テヤラナケレバナラヌト云フコトニナル、ソレデ之ヲ行ッテ效果ヲ奏スレバ面倒モアリマスマイガ、不幸ニモナカ／＼森林ノ虫害驅除ナド、云フモノハムヅカシイノデ、其場合ニ貴様ノ森林ノ虫害驅除ヲシタカラ、斯ク／＼ノ費用ヲ出サナケレバナラヌト云フコトデ、徵收シナケレバナラヌガ、斯ウ云フコトニナルト、餘程ノ迷惑ヲ生ズルト思フ、然ルニ其手當ニシテ果シテ效果ガアレバヤルモ宜イガ、將來學問ノ發達ニ伴ウテヤルト云フ位デハ、隨分危險ノコトデハナイカト思フガ、ドウ云フモノデセウカ、尙ホ此邊ニ付イテ御意見ヲ伺ヒタイ

○政府委員(久米金彌君) 其邊ガ法律デ極メル必要ガアルノデ、唯今御話ノ大變價值ノアル山ニ害蟲ガ發生シタトスレバ所有者モソレトノ方法ヲ行ッテ驅除ニ努メマセウガ、丁度其側ニ比較的價值ノ無イ林ニ害蟲ノ發生ヲ見タトスルト、其所有者ハ利害關係ガ薄イカラ、自然放ッテ置キテ置ク、放ッテ置キテ置クト隣ノ林一般ハ迷惑ヲ來スカラ、其所ニ何トカ法立テラヌ必要ガアルノデ、詰リ害蟲ノ如キ中ニハ恐ロシイ奴モアッデ、一晚デ全山林ヲ喰ヒ潰スト云フ恐モアリマスカラ、餘程是ハ能ク周密ニ又注意シテヤッテ貰ハヌト、意外ノ害ガ來ルヤウナモノデゴザイマセウ、而シテ其蟲ナルモノハ豫防驅除ニ

ハ餘程注意シマセヌト、非常ナ大キナ害ヲ及ボスヤウニナルト云フ危險ガアル、ソレ故ニ之ヲ實行スル場合ニハ、十分ニ地方官モ注意致サナラヌノデゴザイマス、所ガ右申スヤウナ豫防驅除ヲ能クスル費用ガ十分ナイノデゴザイマスカラ、是等モ地方長官ガ勝手ニヤッテシマッテ十分ナコトヲシナイ、費用ヲ出セト言ッテモ、其様ナコトハ知ラナイコトダト言ッテ、法律ノ上デ斯ウ云フ義務者ハ何人デアルカ分ラヌカラ、要スルニ其人ノ考ヘ次第デ、巧ク處置ヲシテシマウト云フ事ヨリ外ハナイダラウト思ヒマス、現在ニ於キマシテモ、直接ノ義務者ハ極メテ居リマセヌ、ソレトノ地方廳ニ言ウテモ其處置ガ出來ヌカラ、茲ニアリマスルヤウナ處分ガ必要ニナッテ來ルノデゴザイマスカラ、後ハ法律ノ御話デナクテ、實際ノ御話ニナルダラウト思ヒマス

○河井重藏君 今ノ續キニ就イテ承リタイ、此驅除ヲスルノニ就イテ蟲ガ發生シテ直ニ驅除ヲシナイノハドウ云フモノデセウ、ソレハ少シ極端ニナルカ知レマセヌケレドモ、彼ノ遠江ノ三方原デハ明治二十二年頃ニ蟲ガ發生シタノデ、其事ヲ出張所ヘ通告ヲシタ、二三日經テ技師ガ來タガ、見ルト成程盛シナモノデアルト云フノデ、其事ヲ静岡ノ支廳ヘ申出タ、成程サウカト言ッテ直グ五日六日驅除ヲシタガ、ソレハ逆モ仕方ガナイノデ、ソレカラ今度ハ之ヲ東京ノ御料局ノ方ヘ照會シタ、其驅除ノ費用ガ豫算ニ無イカラ、臨時ニドウスルスウスルト云フノデ、スッタモンダ半月ノ餘モ經ッテ來タガ、松ノ蟲ハ殆ド一杯ニナッテシマッテ、其當時ハ驅除ノ効用ハ無クナッテシマッテ、此松ノ蟲ハ静岡縣ノ天龍川ノ松ノ林カラ發生シ始メテ、愛知、岐阜、三重、石川ノ諸縣ニ涉ッテ、殆ド全ノ邊ハ全ク火災後ノ森林ト同一ノ實ニ恐ロシイ有様ニナッテ、昨年ハ吾々ノ地方マデ其蟲ガ入ッテ來テ、學校ノ境内ニ入ッタガ、學校ノコトデアルカラ其分ハ驅除シテシマッテ、凡ソ六、七百度デ喰ヒ止メタガ、今年ハ非常ニ夥シイ發生ヲスルダラウト思フ、ソレデ是ハ一年發生スルト三年デモ五年デモ出來テ、赤松ハ食盡シテシマウト云フヤウナ猛烈ナ蟲デ、二寸五分カラ二寸位アッテ、寄付ケバ羽ヲバツサセルシ、雨ノ降ルトキノヤウニザワ／＼ト枝ヲ食フ音ガシテ居ル、實ニ夥シイモノデ、此蟲ノ發生シタ森林ト云フモノハ、火災後ノ森林ノヤウニシテシマフト云フ有様デス

○政府委員(久米金彌君) ソレハ御説ノ通りデス、松ノ蟲ノ頗ル害ヲ爲スヤツガ實ニ恐ロシイモノデゴザイマス、ソレデ其實ハ御説ノ通デゴザイマスカラ、申ス必要ハゴザイマセヌガ、細則デモ附ケヌカト云フコトデゴザイマスガ、是ハ實ハ法律ニ極ク大要デケラ書イテ置キマシテ、後ハ害蟲ナリ松ノ蟲ナリ、森林デ發見シタ時分ニハドウ云フ風ニスルト云フコトガ、必要ナレバ命令デ以テ詰リ此法律ノ施行ヲスルト云フノデゴザイマスカラ、此法律ニハ詰リ豫防驅除ヲスル義務者ハ、何人ノ負擔デアルト云フ重モナル大綱デケラ極メルコトニナルコトデゴザイマス、尙又今ノ御話ノ豫防驅除ノ豫算ガナイトカ云フ點カラ言ヘバ、尤モカモ知レマセヌガ、サウ云フコトモ早クヤルニ就イテモ、旁、斯ウ云フ條ガドウシテモアル方ガ宜イノデゴザイマスカラ、原案ノ上デ御解釋ヲ願ヒタイデス

○委員長(山本幸彦君) 何所カラ御質問ニナッテモ同ジコトデスカラ、是ハ原案ノ第一條、二條、三條トヤリマセウ、貴族院ノ修正デナク原案デス

(貴族院ノ修正デヤッタラト呼ブ者アリ)
○委員長(山本幸彦君) ヤハリ今日ハ原案デヤッテ行ッタ方ガ宜イデセウ——ソレデハ

此一條ニ就イテハ御質問ハアリマセヌカ

○農商務大臣(松岡康毅君) 原案ノ第一條ヲ貴族院デ修正シタニ就イテハ御質問ガアルカモ知レマセヌカ、此原案ノ一條ニ就キマシテハ、通常名稱ノ區別ニ依ラズシテ實際ノモノヲ見テ名稱ヲ定メヤウト云フ一ツノ趣意デアリマシタ、所ガ貴族院ニ於テソレモ惡クナイカモ知レヌト云フコトデ、又ソレニ疑ノ起ルヤウナ所モアリ、又寧ロ現行法ハ原案第三條ヲ修正シタ一條ノヤウニ、通常ノ名稱ノ別チ方ニ依ッテ、森林ト云フモノ、先ヅ土臺ヲ極メテアルカラ、此通テ宜カラウト云フ意見デアリマスカラ、是ハ又餘所ノ國ノ例ヲ見マシテモ原案ノヤウナ別ケ方モアリマス、又現行法ノヤウニ所屬權ヲ以テヤツタ別ケ方モアリマス、ヒドイ本體ニ影響ヲ持タヌコトデアリマスカラ、先ヅ耳馴レタ現行法ノ通りニ分ケテモ差支ナイカラ、修正ノ説ニ同意シマセウト云フコトデ、原案ノ一條ヲ削ッテ原案ノ第三條ヲ一條ト爲シテ、即チ現行法ノ通ト云フコトニ定メタコトデゴザイマス

○委員長(山本幸彦君) 原案ノ第四條ハ御質問アリマセヌカ

(質問ナシト呼フ者アリ)

○委員長(山本幸彦君) 無ケレバ原案ノ……

○齋藤長輔君 敢テツシナニ力ヲ入レテ論ズル程ノコトハアリマセヌケレドモ、政府委員ニ御聽シタイ、即チ原案ノ四條デアリマス、土地ノ形質ヲ變更スル行爲ト云フノハ地目變換ノ意味デアルト云フ、是ハ何カ仔細ガアッテ御直シニナリマシタカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ地目變換ト云フコトハ民有地ニ付イテ言フ言葉デ、例ヘバ原野ガ林ニナツタ、民有ノ荒蕪地ガ林ニナツタト云フヤウナ意味ヲ地目變換ト言ヒマス、此法律ト云フモノハ民有地バカリデハアリマセヌ、官有林國有林ニモ適用スルノデ、國有林官有林ニハ地目變換ト云フコトハアリマセヌ、ソレニヘニ地目變換ト云フ言葉ヨリハ、土地ノ形質ヲ變更スルト云フコトニシテ、民有地ニ付イテハ地目變換デゴザイマスガ、此法律ハ總テノ山林ニ適用スルノデアリマスカラ、兩方包括スルヤウニシタラ宜カラウト云フコトデ、斯ウ致シマシタ、實行シテ行クニハ差ハアリマセヌケレドモ、法律上ノ意味カラ言フト少シ變リマスカラ、一層明ニスルメデゴザイマス

○齋藤長輔君 國有林ニ對シテハ地目變換ト云フコトハナイト云フ御話デアリマスガ、例ヘバ官有地ヲ開墾シテ墓ニスル、民有地ニ非ズトモ官有地ノマ、ニ墓ニナルコトモアル、斯ウ云フトキモヤハリ地目變換デハゴザイマセヌカ

○政府委員(久米金彌君) 例ヘバ政府ガ廟墓ヲ拵ヘルタメニ、今マデ原野デアッタモノガ廟墓ニナル、ソレハ土質ノ形質ヲ變更ニハナリマスカ、地目ノ變換ニハナリマセヌ、何故カト云フト地目變換ト云フコトハ地租條例ノ中ニアッテ、一類地ナリ或ハ二類地ノ中ノ地目ガ段々變テ行クヤツハ、地目變換ト云フ意味デ限ッテ居リマスカラ、官有地ニ付イテ地目變換ト云フコトハ法律上ゴザイマセヌ

○齋藤長輔君 サウスルト山地ガ畑ニナツデモ、現在實質ガ畑ニナツデモ山地トスルノデアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) ソレハ山林附屬地トカ云フ名目ニ改メデアリマス

○石井信君 私ハ原案第三條ノ二項デアリマスガ「前項ノ種別ニ依リ難キ森林ニ關シテハ命令ノ定ムル所ニ依リ本法ヲ適用ス」前項ノ種別ニ依リ難キトコロノハドウ云フ種

類ノコトデアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ前項ニ示シテアル御料林、國有林、公有林、社寺有林、私有林、此五種以外ニ於テ所有者ガ異ナツタ結果トシテ、何レニモ付カヌモノガ出來ヤシマイカト云フ豫想ヲ持ッテ入レマシタ、一例ヲ言フト社寺ト一個人ガ共有シタ場合、其場合ハ社寺林ト見ルカ、一個人ノ側ノ私有林ト見ルカト云フ疑ガ起ラヌトモ限ラヌ、又一個人ガ町村ト共有シテ居ル場合ガナイトモ限ラヌ、サウ云フ場合ニ法律ノ適用上疑惑ガ起ラヌトモ限リマセヌ、現在斯ウ云フコトハ事實ノ上ニ於テ見當リマセヌガ、是カラ先キサウ云フモノガ出來タ曉ニ、五種類ニ限ルト適用上差支ヘルコトガアルトイカヌカラト云フコトデ、特ニ置イタ文句デアリマス

○委員長(山本幸彦君) モウアリマセヌカ——ナケレバ原案五條カラ第九條マデ行キマス

○藤崎朋之君 八條ニ命令ト云フ字ガアリマス、此命令ニ依ッテ御料林ハ此限ニアラズ御遺リニナル譯デハゴザイマセヌカ、サウ云フ意味ハ含蓄シテ居リマセヌカ

○政府委員(久米金彌君) 今御話ノヤウナ意味デハナインデアリマス、原案ノ第一ハ免ニ角森林ト認ムルモノニ適用スルコトニナツテ居リマス、然ルニ公園ナリ社寺林ト云フヤウナ見様ニ依ッテ、森林ト見エルモノデアリマスカラ、サウ云フモノニ付イテハ森林ノ見方ヲシナイ、飽迄公園ハ公園トシテ此法律ヲ適用シナイ、社寺境内亦然リ、所ガ此以外ニ於テ事實森林ヲ爲シテ居ルヤウナモノデ、此法律ヲ適用シナケレバナラヌモノガアラウト思ヒマスノデ、斯ウ致シマシタデ、御料林ハ除外トシテ森林法ノ適用ニナインデアリマス

○藤崎朋之君 第六條ノ手續其他ノ行爲ト云フノハ茫漠トシテ居ルヤウデアリマスガ、ドウ云フコトニ適用ヲナサル積リデアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 此手續ト申シマスハ後ノ「保安林ニ編入スルコトヲ得」ト云フ所ニ、一切ノ行爲ガ這入ッテ居リマスカラ、其一切ノ行爲ヲ網羅スルタメニ斯ウ云フ字ヲ書キマシタ、後ノ保安林ノコトヲ御覽下サレバ此意味ガ分ラウト思ヒマス

○藤崎朋之君 本法ニ基キマシテ發スル命令ノ規定ト云フ意味ハ、冠ッテ居リマスカ

○政府委員(久米金彌君) 總テ籠リマス

○安念次左衛門君 七條ガ原案デハ、民法第二百五十六條ノ規定ヲ適用セヌト云フコトガ規定シテアリマスガ、ソレニ對シテ貴族院ノ修正デハ、取除法ヲ設ケデアリマスガ、サウスルト原案ノ意味ヲ没却シタヤウニナリマスガ……

○政府委員(久米金彌君) サウデハナインデアゴザイマス、原案ノ意味ハドウ云フコトデアルカト云フト、民法ノ二百五十六條ハ各共有者ガ何時デモ共有物ノ分割ヲ請求シテ與レト云フ權利ガアル、共有者ガ一人デモ分割シテ與レト云ヘバ、其物ヲ分割サセルコトヲ得ルヤウニナツテ居ル、然ルニ山林ハ元トノ長年ヲ期シテ經營スル事業デゴザリマスカラ、何時デモ一人タリトモ分割ノ請求ヲ申出ストスルト、直グ之ニ應ジテ分割シナケレバナラヌト云フコトデハ、林業ノ經營ガ出來マセヌカラ、ソレデハ原案デハ二百五十六條ヲ絕對ニ適用スマイト云フ譯デアッダデアリマス、然ルニ貴族院ノ方デ段々審査ノ上、絕對ノニ請求權ヲ禁ジテシマフハ酷クナイカ、少ナクトモ共有者ノ過半數以上ノ人ガ分割ヲ請求シタラ、宜シク許シテハ宜イデアナイカ、サモナイト原案通りニシテ置クト、時

アツテハ分割シテモ差支ナイ場合ガナイトモ限ラヌト云フ趣意デ、但書ヲ貴族院デ加ヘ
タ、而シテ成程考ヘテ見マスルト、一人々々ニ請求スルモノニ分割スルノハ宜クナイガ、サレ
バト云フテ全部禁ズルノモ如何デアルカ、丁度但書ガ却テ實際ニハ都合ガ好イデハナイカ
ト云フデ、私共モ同意シテ居ルノデス

○安念次左衛門君 此「持分ノ價格ニ從ヒ」ト斯ウゴザイマスガ、此價格ハ山林ノ土
地臺帳ヘ書イテアル價格ヲ云フノデスカ、又其樹木ナリ何ナリノ價格ヲ見積リテ云フノデ
スカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ例ヘバ共有者ガ百人アルト見マシテ、其百人ノ持分
ガ平等ノ場合モアレバ平等ノ場合モアラウ、何レニシマシテモ持分ノ數、各々ノ持分ニ
依リマス、例ヘバ一株持ツテ居ル者モアレバ或ハ百株持ツテ居ルモノモアルカラ、免ニ角
價格ト云フコトヲ入レマシタ、ソコデ價格ハ是ハ森林ノ現實ノ價格アリマスカラ、例ヘバ
此處ニ百町歩ノ林ガアツテ、百年生ヘテ居ル杉ガアレバ、其價格ヲ算定スルノデアリマ
ス

○石井信君 此原案ノ第九條ニ「本法ニ基キテ發スル命令ノ規定ニ依リ書類ヲ送付
スヘキ場合ニ於テ送付ヲ爲スコト能ハサルトキハ」トアリマスガ、此「能ハサルトキハ」ト云フ
ノハドウ云フ場合ノコトヲ云フノデスカ

○政府委員(久米金彌君) チョット例ヲ舉ゲテ見マス、本人ガ外國ヘ行ツテシマツテ
居場所ガ分ラナイトカ、又外國ヘ行ツタカ分ラナイガ、其居場所ガ分ラヌト云フコトヲ指
シテ居リマス、送達シタクモ居場所ガ分ラナクツテ、送達ガ出來ナイト云フ意味ナノデアリマ
ス

○齋藤貞輔君 政府委員ニ御聞シマスガ此第七條デゴザイマス、第七條ノ規定ハ即
チ森林組合法ニ依ツテ、是ハ必要ノ條項トシテ掲ゲテアツタノデアラウト思ヒマス、組合ニ
シテ見タトコロデ、共有林ト云フコトニハナルマイト思ヒマス、此處ニ特ニ共有ト云フコト
ヲ入レマシタコトハ、何カ理由ノアルコトデアリマスガ

○政府委員(久米金彌君) 此第七條ハ組合ニハ關係ナイノデゴザイマス、組合ニハ
關係ナシニ山ヲ二人ナリ五人ガ共有スル、其一人以上ノ共有シテ居ル山ガアリマスガ
ラ、其共有ノ山ガアリマスレバ民法ノ第二百五十六條ノ規定ヲ適用シナイノダト云フコ
トヲ申シタノデアリマス、ソレハ三人ナリ三人ガ山ヲ持ツテ居ル、其中一人ガ分割シテ吳
レヌカト云フコトヲ言ツテ來ルト分割セザルヲ得ナイ、斯ウ云フ風ニシマスト林業經營ガ出
來ヌノデアリマスガ、時ニ依ルト分割ハ組合トハ關係ナイノデアリマス

○委員長(山本幸彦君) モウ質問ガアリマセヌケレバ第二章ニ移リマス、第二章ノ第十條
○福島宜三君 第十條、施業案又ハ施業要領ヲ公共團體、若クハ社寺ノ代表者ヲ
シテ出サセル場合ニ於テ、貴族院ニ於テモ大分質問ガアツタヤウデスガ、共有林ノ件デア
リマス、是ハ貴族院ノ質問モ見マシタガ少シ盡シテ居ラヌヤウデス、私共ノ地方ニハ段々
困テ居ルノガアリマス、大變大キナ共有林デ、ソレハ事實ハ公共團體ノ所有ニ歸スベキ
性質ノモノデアアル、初メカラ其約束ガアツタノデアアル、然ルニ其時ニ今ノ重立ツタモノダケガ
共有ニナツテ居ル、恰モ數名ノ私有林ノ如クニナツテ居ルケレドモ、事實ハ共有林デアアル、
是等ニ付イテハ此營林ノ監督上御加ヘニナツテ置カナイト、ヤハリ甚シイ荒廢ノ儘ニ任シテ

アルヤウナ嫌ガアル、是ハ何故ニ此共有林ヲ御加ヘニナルコトガ出來ナカッタウカ、一應
伺ツテ置キマス

○政府委員(久米金彌君) 御説ノ通り之ニ付イテハ貴族院デモ段々議論ガアリマシ
タガ、而シテ今御話ノゴザイマシタ共有林ナルモノハ、丁度御言葉ニモアリマシタ通りニ、
多クハ事實ノ上ニ於テハ公有林タルベキモノナノデス、唯偶、御維新ノ初メニ出來タ地
券ノ上ニ何某外何名ノ名義ノ上カラ恰モ共有ノモノガアツテ、而シテ其實ハ部落林タル
ベキモノデアアル、所デ今申上ゲタ通りニ地券ノ上ニハ共有ノ姿ニナツテ居ル、事實ハ公有
タルベキモノデアアル、ソコデ今御話ノ御困リニナツテ居ルコトハ至極御尤デアリマスガ、サ
ウ云フモノハ成ルベク部落林、即チ此法律ニ依ル公有林ニ組織ヲサセルト都合ガ宜シイ
ノデアリマスガ、然ルニ其方ハ此法律ノ支配ヲ受ケテ分割手續ヲヤルノデナクシテ、寧ロ
町村制ノ側面町村行政監督ノ上カラシテ、サウ云フモノハ成ルベク部落林ニスル、即チ
公有林ニスルト云フコトニ往ツタラ宜カラウ、ダカラ町村ノ行政監督ノモノニシテ今御話
ノヤツハ公有林ニサセテシマヘバ、此法律ガ適用ガ出來ル、此法律デ公有林ニスルト云
フコトハ此法律ノ本旨デナイノデアリマス、一般行政監督ノ上カラヤラセガ宜イ、サウス
レバ事實ノ上ニ於テ今御話ニナツタヤウナ共有林ニ對シテハ、免ニ角原案ノ十條ガ適用
サセルト云フヤウノ結果ニナリマス

○福島宜三君 實ハサウ云フ風ニナレバ、營林ノ監督上山林局ノ方デハ御面倒ガ少
イデセウガ、實際ノ御話ガ町村制ナドノ上デソレヲ公有林ニ引戻サウナドト云フコトガ續
出シマシテ、ナカク纏リガ着カナイ、ソレデ寧ロ共有林ナルモノモ營林監督カラ斷タシ
メルコトニシテ、サウシテ施業案ナリ施業要領ナリヲ地方長官ガ必要トシテ出サセルコトニ
ナルト、初メテ種々ナ争ガ解決シヤシマイカ、非常ニ始末ガ着キ易イノデアリマス、事實
ガ若シ營林監督ノ下ニ共有林ヲ置クト云フコトニナラヌト、争ノ解決ガ早クナツテ、サウシ
テアタラ棄テラレアルトコロノ大キナ山林ガ出來上ツテ來ルト、斯ウ云フコトニナルノデアリ
マスカラ、私ハ實ハ共有林ハ出來得ルコトナラバ、此中ヘ入レタイト云フ希望ヲ有ツテ居
リマス、出來ヌト云フコトナラ仕樣ガアリマセヌケレドモ、イロノナコトニ差支ガアツテ出
來ヌト云フコトナラ……

○政府委員(久米金彌君) ソレハ免ニ角前申上ゲタ通りニ、土地臺帳ナラ土地臺帳
ノ上ニ何某外何十人ノ共有ニナツテ居ル、其モノヲ部落ナリ町村ナリ移スゾト云フン
デアレバ、如何ニ法律ノ力デモ出來ナイケレドモ、今御話ニナツタヤウニ共有林ナルモノハ、
荒レテ居ツテ仕方ガナイカラ方法ヲ講ズルノデ、所謂共有林ナルモノハ、此法律ニ云フ私
有林デアリマスカラ、私有林デ荒レテ居ルヤウナモノデアリマスレバ、丁度十一條ニアリマス
如ク「前項指定ノ方法ニ違反シ伐木ヲ爲シタル者ニハ地方長官其伐採ヲ停止シ伐木跡
地ニ於テ造林ヲ命スルコトヲ得」ト云フ此方ニ這入ツテ來ル、免ニ角所有權ヲ移ストキニ
ハ、如何ニ法律ノ力デモ出來マセヌ、唯勸誘ト云フヤウナ手段ヲ以テ、名義上ニハ共有
林デアツテ、事實ハ部落用ノ林ニ違アリマセヌカラ、成ルベク組織ヘサセルヤウニ方法ヲ講
ジテ、町村制ノ方ノ側デ、ソレダケノ手段ヲ採ルヨリ外ニハ無カラウト思ヒマス

○委員長(山本幸彦君) モウアリマセヌケレバ原案ノ十一條ト十二
條

○藤崎朋之君 十一條ノ二項ニ伐木ト云フコトが書イテアリマスガ、竹ト云フコトヲ入
レヌノハ何カ意味ガアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) ツレハ重モナルモノヲ書イテアルノデ、竹ト木ト混ジタ林デ
アリマスレバ——伐木ト云フ廣イ言葉ノ上ニ、事實ノ上ニ於テ伐木竹ト入レル必要ハナ
イノデアリマス

○藤崎朋之君 十二條ノ「公共團體ヲシテ之ヲ爲サシムルコトヲ得」トアリマスガ、是ハ
其手續ト云フモノハ御命令ニテモナリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ御承知ノ如ク、町村ガ例ノ戰爭ノ紀念ニ拵ヘルトカ
シテ、學校ノ基本財産ヲ造ルトカ云フコトニ、民有地ヲ借りテ造林ヲヤルト云フヤウナコト
ガアル、ツレ故ニ造林義務者ガ造林ヲ怠ラシムル時ニハ、寧ロ其所在ノ町村トカ、郡トカ、府
縣トカ云フモノニ造林サセタ方ガ宜イ、其目的ヲ達セシムルヤウニ公共團體ガヤツテ見ヤ
ウト云フナレバ、熟議ヲ遂ゲテ上デ遣ラセルノデアリマス

○石井信君 其公共團體ニヤラセルト云フコトハ、公共團體ハ今デモ學校ノ基本ト云
フヤウナモノヲ町村デアルカラ、サウ云フ風ニヤラセルノモ便利ノタメデアラウト云フ上カラ、
十二條ノ二項ニ「行政官廳ニ於テ自ラ義務者ノナスヘキ行爲ヲ爲シ又ハ公共團體ヲシ
テ之ヲ爲サシムルコトヲ得」ト云フノデアツテ、縱ンバ公共團體ガ造林ヲシテモ其造林ノ所
有權トカ云フモノハ無イ筈ニナツテ居ルヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(久米金彌君) 御尤デアリマスガ、二項ニ「國稅徵收法ノ例ニ依リ之ヲ
徵收スルコトヲ得」トアツテ、必ズシモ國稅徵收法ニ依リテモミナナク、此以外ノ便宜ノ法
ガアレバヤツテ宜シイノデアリマス、併シ公共團體ガ飽マデ有ツテ居ルノハ嫌ダ、他ヨリ費
用ヲ徵收シテ貴ヒタイト云フコトニハ、國稅徵收法ニ依リマシテ、窮極ノ途ガアルト云フコ
トヲ法律ノ上ニ示シテ、實際運用ノ着ク話ヲ付ケテ往クノデアリマシテ、實際ノ效用ハ
作ラレルモノデアリマスカラ、ツレデ御承知ヲ願ヒマス

○石井信君 今ノ御答デアリマスガ、法律デ斯ノ如ク規定シテ置クト云フハ、成程「得」
ト云フノデアリマスガ、公共團體デヤハリ共有スルコトヲ得ル場合モアルト云フヤウニ運用
スルコトガ出來マスカ

○政府委員(久米金彌君) ツレハ出來マス、話合デアリマスカラ公共團體ガ造林ヲシ
テ永久持ツテ往クノハ嫌ダト云フ場合ニ於テ、國稅徵收法ニ依ルト云フノデアリマス

○石井信君 個人ト公共團體トノ契約ハ出來マセウカ、既ニ行政官廳カラ命令シテ
公共團體ニ遣ラセタ場合ニハ、詰リ此法律ノ外ニ依ル途ハナイト思ヒマスガ、然ルニ此
法律ノ運用ハ……

○政府委員(久米金彌君) ツレハ所有者ガツレバ意ツタ場合ニハ法律ハドウスルカト
云フニ、行政官廳ガ自分ガヤツテモ宜シイ、又公共團體デモ宜シイ、而シテ公共團體ガ
造林シタ時ニ前申シタヤウニ賣リタケレバ、或ハ所有者ガ談判シテ買取ルト云フヤウナコ
トニシテ——造林サヘスレバ強テツレバ持タヌデモ宜シイト云フ場合ニ、費用ノ辨償ヲ認
メテ、其手段ハ國稅徵收法ノ例ニ依リテヤツテモ宜シイト云フ途ヲ開イタノデアリマス

○南條吉左衛門君 唯今ノ御問ノコトハ御答ノ要旨トカ何カ違フヤウデ、御答ヲ能
ク噛分ケテ見ルト分リマス、一體是ハ林ノ荒廢ノ虞アルトキハト云フ十一條カラ起ツテ、

十一條ノ二項ノ「地方長官其伐採ヲ停止シ伐木跡地ニ造林ヲ命スルコトヲ得」ト云
フ此處カラ起ツテ來タノデアラウト思フ、地方長官カ造林ヲ命シテモシナイト云フヤウナ時ニ
至ツテハ、十二條ノ方デ行政官廳ニ於テ自ラ義務者ノ爲スベキ行爲ヲ爲ス——行政官
廳ハ地方廳ヲ指シタモノデアアル、又ハ公共團體ヲシテ之ヲ爲サシムルアルガ、無論此明
文カラ云フト、唯行政官廳又ハ公共團體ガ、本人ニ代ツテ造林ヲシテ、其費用ハ所有
者カラ取ルト云フノガ本則デアアル、併ナガラ本人ト契約ガ出來タ時ハ、公共團體デ所持
シテ宜イカドウカハ、後ノ談判ニ屬スルモノデアアル、ツレハ所有者ト公共團體トノ話合デ、
法律ハサウ云フ事ハ認メナイト思ヒマスガ……

○福島宜三君 造林ヲ怠ル場合——資力ガ足リナイ怠ルヤウナ場合ガアルト假定シ
テ、其費用ハ國稅徵收法ノ例ニ依リテヤラセルト云ヘバ、身代限リデヤラレルノデアアル、サ
ウスルト已レノ所有權ヲ資力ガ足リナイカラ、造林ヲセズニ置イタメニスツカリ取ラレルト
云フ結果ヲ來ス虞ガアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 藤崎君ノ御問ハ南條君ノ御説明ノ通デアリマス、法律ノ
意味ハ御話ノ通ノ筋ヲ言フタノデ、必シモ何時モ國稅徵收法ノ例ニ依ルモノデナイ、行
道ダケハ茲ニ置カヌト後始末ガ付キマセヌカラデ、行道ヲ付ケルノガ法律ノ意味デアリマ
ス、義務者ノ爲スベキ行爲ヲ、第三者ノ公共團體ガ爲シテ、其費用ハ國稅徵收法ノ
例ニ依リテ徵收スルト御聽取下サレバ宜イ、福島君ノ御問ハ一應御尤デゴザイマス、此法
律ノ正面カラ申シマス、造林ヲ怠ルツレガ横着カラカ、或ハ資力ガナイト云フ理由カ、
免ニ角造林命令ヲ受ケナガラ怠ラナラバ、行政官廳ガスルカ公共團體ニサセル費用ハ、
造林義務者ガ出サヌトキハ、國稅徵收法ノ例ニ依リマシテ、山林ハ公賣サレルコトニナ
ウト思ヒマスガ、斯ウシテ置キマセヌト造林命令ノ始末ガ着キマセヌカラ、斯ウシテアルガ
實際ノ上ヘ參ルト資力足ラヌカラデ、ツレガ有望デアアル、收入ガアルト云フコトデアレバ金
ノ貸人モアリ、代ツテヤル者モアラウカラ、要スルニ十二條ノ末項ノ如キハ實際ニ於テハ
適用スル實際ハ極メテ稀デアラウト云フ見込デアリマスガ、法律ヲ立テル上ニ於テハ、是
ダケノ道ヲ付ケテ置カナケレバナラズ、現行法ニ於テモ是ニ等シイ條文ガ有リマスカラ、旁
サウシテ置イタノデアリマス

○福島宜三君 サウスルト或場合デ取ラレシマフト云フコトモアリマスガ

○政府委員(久米金彌君) 無イトモ限リマセヌ

○委員長(山本幸彦君) 極端ノコトカモ知レマセヌガ、行政官廳ガ義務者ニ代ツテ之ヲ
爲シテ、若シ義務者ガ國稅徵收法ノ例ニ依リテ徵收サレタ場合ニ、金ガ無イタメニ身代
限ヲスルト云フ場合ニハ、其森林ハ行政官廳、即チ縣ガ所有者トナルト云フ意味ニナリ
マスカ

○政府委員(久米金彌君) 左様デゴザイマセヌ、造林命令ノ點デケデアリマスカラ、所
有權ニ異動ハ來ナイノデアリマス、所有者ガ造林シテ呉レ、バ論ガアリマセヌガ、免ニ角
造林シナカッタ、即チ國土保安カラ云ツテ何トカシナケレバナラヌト、行政官廳ハ公共團
體ガヤツタノデ、植エタ木ハ飽マデモ所有權ハドコニ在ルカト云フト、所有者ニ在ル、ケレ
ドモ、公共團體又ハ行政官廳ガ金ヲ使ツタ其辨償ハ、本人ニ掛ツテ求メヤウト云フノデ、
費用ノ辨償ハ所有者ニサセナケレバナラヌ、ツレハ所有者ガシナケレバ國稅徵收法ノ例ニ

依テ、身代限マテ取ラウト云フノデアリマス

○委員長(山本幸彦君) 縣代テ經營スル時ニ、一万圓トカ五千圓ノ豫算ヲ要スル場合ニ、縣ハドウシテ之ヲヤルコトニナリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ縣知事ガ發案シテ、縣會ヘ掛ケテ、費用ヲ得タ上デナケレバ出來マセヌ

○福島宜三君 罰則ハアリマセヌカ

○政府委員(久米金彌君) 山ヲ黒クスルノガ必要ナラデスカラ、罰則ハ有リマセヌ

○委員長(山本幸彦君) 第十三條、第十四條……

○小田文行君 十三條ニ「本法施行以前ヨリ荒廢ニ屬シタル」此荒廢ト云フ見定ハ、十年二十年前ニ水ヲ伐ツテ、其アトヘ植エナイテ居ルモノガ荒廢ニ屬スルモノカ、貴族院ノ修正ニ係ル云々原野山嶽云々、斯ウ云フコトニナリマスレバ、殆ド全部ノ土地ガ造林ヲスルコトニナケレバ、免租サレルヤウナコトニ見受ケマスガ、斯ウ云フコトニナリマス、獎勵的ニ造林ヲスルモノ、地租ヲ免租スルコトニ意味カラ、十三條ハ出來タノデアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 大體御説ノ通デゴザイマシテ、是ハ寧ロ森林ノ事業ノ發展ノためデ、造林獎勵ト云フ意味合ト幾分カ異ツテ居リマス、現行法ニ於キマシテモ地租ヲ免除スルコト云フコトアリマス、現行法ニ於テハ二十五年ノモノヲ五年殖シテ二十年ニ致シマシタ、其理由ハ御尋ガゴザイマセヌカ申シマセヌカ、此法律ノ施行ニナツタ後荒廢ニ屬スルモノガアレバ、ソレハ十一條ナリ十二條ニ依ツテ荒廢ノ處ハ事業ヲヤツテ、殆ド命令シテ行キマスカラ、實際モウ是カラ先キハ荒廢ナドハ無イ譯ニナル、ソコデ此法施行以前ニアツタ森林デ、而モ長ク手ヲ著ケズニ置イテ、荒廢ニナツテ居タ部分ハ、此際成ルベク造林ヲサセタイ、其部分ニ對スルノガ此第一ノ趣意デアリマス、二項ノ方ハ是カラ新規ノ造林モ皆免租ニナリハシナイカト云フ御説デシタガ、第一項ハ前申シマス通りデアツテ、二項ノ方ハ森林デナイ、原野ナリ、山嶽ナリ、別ニ森林ノ地面デナイ、ソレニ造林ヲシタ時ハ免租ヲスルコト云フノデアリマス、ソレデ一項ト二項トハ少シク種類ガ違ヒマスノデス

○小田文行君 苟モ造林ト云フコトニスレバ、詰リ現在木ノ無イ所ヲ指スノデアルカラ、現在木ノアル所ハ此條項ニ當テ箴ラヌト思フガ、併シ現在ノ原野、山嶽、荒蕪地ト云フモノヲ網羅スレバ、今ノ現在ノ森林以外ノ土地ニ造林經營ヲナスモノハ、總テ免租ヲ得ルモノト云フコトニ歸著スルト思ヒマスガ、サウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 大體御説ノ通りニナリマス、何故カト云フト二項ノ原野、山嶽、荒蕪地トナツテ居ル意味ハ、元々此山嶽荒蕪地デアツテ、一文モ收入ノナイモノヲ利用シテ山林ニスルノデアリマスカラ、幾分獎勵ノ目的ヲ以テ免租ヲシテ、斯ウ云フモノヲ獎勵スルコト云フ意味ヲ以テ、此先キ法律施行ニナツテモ舊來山嶽原野荒蕪地ニ造林スルモノハ、此項ニ當テ免租ト云フノデアリマス

○河井重藏君 是ハ保護ノ事カラ出タノデアリマセウガ、末項ニ依ツテ公共團體ノ稅ヲ課スルコトガ出來ヌト云フコトニナルト、町村デハ財源ヲ失フコトニナツテ困ルト云フコトハ出來マセヌカ

○政府委員(久米金彌君) ソレ程影響ハナイ積リデアリマス、何故ナレバ現在デモ荒廢ニナツテ居ルモノニ造林スルコト云フト、年限コソ二十五年デスガ二十五年ノ免租期間ヲヤツテ居ル、此間地租ヲ免ズルハ勿論、地方稅町村稅ヲ免除サレテ居リマスカラ、其趣旨ニ於テ現行法ト大シタ差ハアリマセヌ、故ニ此點ニ於テ地方稅其他ヲ免除シテモ、町村ノ財源ニ左程影響スル程ノコトハ無イト思ヒマス、山嶽ノ如キモノハ殆ド無地價同様デアリマスカラ、各種ノ稅ヲ免ジタカラト云フテモ、一向大シテ町村等ノ財源ニ影響ヲ來ス筈ハナイト思ヒマス

○河井重藏君 是ハ原野等ニ對スル保護ヲ結構デハアルガ、一方或町村ノ如キハ町村稅ノ如キ別段ニ割付テ課ケテ、サウシテ町村ノ維持ヲシテ居ル所モアル、尤モ是ハ內務大藏兩大臣ノ許可ヲ得テヤルノデセウガ、サウ云フ所モアルトスル、サウ云フモノハ殆ド財源ヲ失フト思ヒマス、併シサウ云フ虞ハ無イト云フナラバ、ソレハ無イデセウガ、私ハアリマスマイカト思ヒマス

○政府委員(久米金彌君) 無イト云フコトハ或ハ語弊デ、少ナイト云ツタガ宜イト思フ、詰リ絶無ト云フコトデハアリマセヌ、又原野トカ云フモノハ地價ガ低イ、其上ニ課スルノデ多クハ地租割トシテ取ルノデ、又株トカ云フヤウナ使用料ノ事實デ取ツテ居ル、ソレデアリマスカラ實際ノ上デハ町村ノ財源ニ、サウ著シク影響スルコトハアルマイト思ヒマス

○藤崎明之君 十四條ノ規定ハ是モ思フニ森林保護ノヤウデスガ、是モヤハリ十一條同様竹根ト云フモノハ含シテ居ラヌノデスカ、土地ヲ掘ルト云フコトガ出來ヌト竹根ナドヲ除クコトハ出來マセヌガ、是モヤハリ先刻ノ理由同様デスカ

○政府委員(久米金彌君) ソレハ竹根モ此中ニ這入ルノデス、草ニ竹モ生イテ居ルトスレバ、草ノ根ハ取ツテモ竹ノ根ハイカヌト云フコトハ出來ナイノデアリマシテ、私ノ方デハ竹山ト云フコトハ餘リ見テ居ラヌノデアリマスカラ、偶々在ツタトシテモ是ダケ書イデアレバ、先デ落チハナイト云フ積リデアツタノデアリマス

○福島宜三君 此十三條ノ原野、山嶽、荒蕪地ニ新タニ造林シタル場合ト云フノハ實際完クノ無用地ヲ有用ノモノニ化スルコト云フヤウナモノデアリマスカラ、之ニ向ツテハ地租ノ免除ノ二十年位ハ宜カラウト思ヒマスガ、從來森林デアツタモノヲ造林ヲ怠リ、其他ノ事情ニ依ツテ荒廢ニ屬シタモノヲ五年現行法ヨリ御延シニナツタノハドウ云フモノデアアルカ、若シ夫ダケノ猶豫ヲ與ナケレバナラヌト云フト、第二項トノ權衡ガ取レヌト思ヒマスガ、總テノ開墾地ハ大抵十五年、二十年デアツテ、開墾トハ違ツテ費用モ少ナイト思フカラ、二十年デ差支ナイト思ヒマスガ、第二項ノ方ハ是ハ二十年トナツテモ宜カラウト思ヒマスガ、第一項ノ方ヲ二十年トスルコト此第二項トノ權衡ガ取レヌト思ヒマスガ、之ヲ五年殖シタ理由ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(久米金彌君) 御問ノ通り現行法デハ免租期間ハ二十五年ニナツテ居リマスコトハ、最前モ申シマシタ通りデアリマス、然ルニ二十五年デハ期間ガ短カクデイケナイ、ソレモ林ノ種類ニ依ルガ喬林ニスレバ五十年、中林ガ三十年、矮林ナレバ二十年ニシテ吳レイト云フ建議ガ從來農商務省ニ出テ居ルシ、衆議院ノ方ニモサウ云フ請願ガ出テ居リマス、請願委員會ノ方ハ私モ出テ一應問ハレタコトモアリマスガ、免租角今森林法ヲ改正シヤウト云フ計畫ヲシツ、アルカラト云フノデ、殊ニ森林法モ議會ニ出テ居ルカラト云フノデ、審査ハコチラノ方ハ延バシテゴザイマスガ、免租角民間ノ方デ二十五年ハ

短イカラ、五十年迄往クヤウニシテ欲シト云フ希望ガ業ニ已ニ表明サレテ居リマス、ソコ私共農商務省ニ於キマシテ、今日成ルベク林業ノ發展ノ出來ルヤウニシヤウト云フトコロゴザイマシテ、今ノ建議ナドモ出テ居リマスカラ、幾分カ現行ノ二十五年ヨリハ、此年限ヲ延バスコトガ必要デナイカト云フ意味合カラ、先以テ腹ヲ拵ヘマシタ、ソコ三十二年ト云フ年數ハドウ云フトコロカラ出テ來タ年數カト申シマス、今ノ地租條例ノ方デ見マス、海面ヲ埋立テマシタ場合ハ七十年ノ免租期間ヲヤツテ居リマス、開墾ノ場合ニハ五十年ノ免租期間ヲヤツテ居リマス、開拓ノ場合ハ三十年ノ免租期間ヲヤツテ居リマス、ソコ三十二年ト云フ免租期間ヲヤツテ居ルモノハナシ、他ノ法律ト鈎合ヲ合セ照ラス必要ガアリマスカラ、他ノ土地ニ對スル免租期間ト對照シマシテ、是ハ開拓ノ年數ニ準ジテ宜カラウト云フノデ、開拓ト云フノハ御承知ノ通ニ荒レテ居ル所ヲ開拓スルノアリマスカラ、開拓ニスル免租期間ガ三十年アル、五十年デハ多過ギヤウ、其次ニ下ツタトコロノ開拓ニ準ズルト二十年ニナツテ居ルカラ、二十年ニシタラ宜カラウト云フノデ三十二年ト云フコトニナリマシタ、勿論之ヲ實行スルニ付イテハ造林ニ付イテノ難易ニ付イテ斟酌スルノデアリマシテ、必ズ皆二十年ヤルト云フ譯デハゴザイマセヌ、ソレカラ第二項ノ鈎合ノコトハ至極御尤デゴザイマスガ、ドツモ三十年デゴザイマスカラ、同ジク造林スルト云フデモ容易イ造林ノ場合、容易クナイ造林ノ場合ガアリマスカラ、一項モ二項モ不鈎合ニナルヤウナコトハ事實ノ上ニ於テハアルマイカト思ヒマス

○小田文行君 此十四條ノ「公有林社寺有林又ハ私有林ニ付地方長官ハ土地ノ狀況ニ依リ云々」ト云フ中ニ、イロ／＼ナ物ノ採取及探掘ヲスルニ付イテ、私有林ニ對シテモヤハリ制限ヲ附ケル、或ハ禁止ヲスル、是ハ土地ノ狀況ニモ依リマセウガ、詰リ木ヲ伐ルトカ山林ヲ荒スルカ云フコトハ別段デアリマスケレドモ、私有ノ山林ノ落葉或ハ柴草トカ云フヤウナモノニマデ、制限ヲスル必要ガ何カアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ御承知ゴザイマス通り、山ノコトデアリマスカラ、國土保安ナドニ大ニ關係スルノデゴザイマス、ソコ場所ニ依リマシテ、或ハ土質ニモ依リマスシ、山ノ傾斜ニ依リマスガ、チヨットデモ落葉ヲ掻カレタリスト土砂ヲ流シテ危險ガアル、所ガ日本ニハ不幸ニシテ多々アリマス、此規定ハサウ云フ場所ヲ選ミマシテ且ツ期間ヲ指定シマシテ、サウシテ或ハ制限シ或ハ禁止シヤウト云フノデアリマス、隨分是ハ必要ナコトデゴザイマス、場所ニ依リマス雨ガ一遍降シテモ土砂ガ流レテ來ルト云フヤウナ場所ガアリマス、サウ云フ場所デ下草ヤ土石ナドヲ取ラレマス、尙ヒドクナリマスカラソレニ應ズルタメニ、必要ナトキハ斯ウ云フコトガ出來ルト云フコトヲ、法律ニ餘地ヲ殘シテ置イテ戴キタイノデアリマス

○河井重藏君 遅レ馳セデアリマスガ、十三條ノシマヒニ「土地ニ對シ租稅其他ノ公課」ト云フコトガアリマスガ、租稅ト云フコトハドウ云フモノヲ意味スルノデアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 是ハ總テノ稅ノ意味デアリマス、地方稅ナリ、市稅ナリ、町村稅ナリ、其他市制ナリ町村制ノ上ニ、公課ガ段々アリマセウ

○河井重藏君 公課ト云フ意味デアリマス

○政府委員(久米金彌君) 町村會ナリ何ナリ決議シタモノデアリマス
○安念次左衛門君 十四條ノ制限若クハ禁止ヲ爲スト云フコトニ付イテ、政府委員

ノ御説明ハ、或ハ木ノ根ヲ掘ツタメニ土砂ガ崩レルト云フヤウナ場合ニ之ヲ勵行スルヤウニ聞キマシタガ、此禁止スル必要ノ場合ニナツタナラバ、當然サウ云フモノハアトノ保安林ノ部ニ之ヲ掲載シタ方ガ却テ便利ノヤウデゴザイマスガ、是ハ同ジ性質ノモノヲ兩方ニ分ケテ置クト云フノハ、ドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(久米金彌君) 如何ニモ御尤ノヤウデゴザイマスガ、保安林ト云フコトニナリマスト何時デモ取ルコトガ相成ラヌト云フコトニナリマス、此方ハサウデハナシ、永久ノモノデハナシ、物ニ依リマスト年ガ年中禁止シナクテモ、或時期デケ禁止シテ置イテモ宜イモノモアリマス、唯或時期ヲ限ツテ是デケノ行爲ヲ止メサヘスレバ宜イト云フモノガアリマス、保安林ニシマス人ノ方ノ山主ノ迷惑ニナリマス、成ルベク其迷惑ノ度ヲ輕メヤウト云フノデアリマス

○安念次左衛門君 禁止スルト云フ意味ノモノナラバ、保安林ノ方ヘ這入ル制限ヲ加ヘル位ノコトナラバ、アナタノ御説デ分リマス、此禁止ト云フノハ絶對イケント云フコトニナリマス

○政府委員(久米金彌君) 禁止スルト云フ意味ニシヤウト云フノデアリマス
○委員長(山本幸彦君) モウ少シヤリマセウ、第三章保安林、原案ノ十五條カラ二

十二條迄往キマセウ
○工藤善助君 現行法ノ十一條ニ據リマスルト、利害ノ關係アル者ヨリ申請ガアレバ、知事ハ保安林ヲ解除スルコトカ、或ハ保安林ニ編入スルコトカニ付イテ異存ガ有デモ無クテモ、必ズ其申請書ハ森林會ニ提出シタヤウニ記憶シテ居リマスガ、今度ノ十九條ノ二項ニ據ルト假令申請ガアリマシテモ、知事ガ之ヲ採用スル考ガナケレバ、知事限リデ押エルコトガ出來ルヤウニ解釋ガ出來マスガ、是ハ如何デスカ

○政府委員(久米金彌君) 改正案ハ十七條ニアリマスガ、略々現行法ト同ジヤウナ規定ニナツテ居リマス、偕此申請ヲ受ケタトキハ知事ハ十八條ニアル如ク、十七條第一項ノ條件ヲ具備シナイ場合カ、或ハ同條第二項ノ規定ニ違反シタル場合ノ外ハ、受理シナケレバナラヌノデアリマス、ソレ故ニ知事限リデ、故ナク却下スルコトハナシノデアリマス

○工藤善助君 サウスルト知事ハ申請ノ手續ノ誤ノ限ハ受理スルノデスカ
○政府委員(久米金彌君) サウデス

○工藤善助君 尙御尋シマスガ、地方森林會ノ組織及之ニ諮問スル範圍ト云フモノハ、現行法ト違ヒハナシノデスカ
○政府委員(久米金彌君) ソレハ第二十五條ニ於テ、命令ヲ以テ定メルトナツテ居ルノデアリマス

○工藤善助君 ソレハ分ッテ居リマスガ、現行法ト違ヒノナイ目的デ、進行スル御意見デスカ

○政府委員(久米金彌君) 差當リ組織ニ變更ヲ加ヘル積ハアリマセヌ
○工藤善助君 サウスルト國有林デモ御料林デモ、編入解除等ニ付イテハ森林會ニ諮問スルノデスカ

○政府委員(久米金彌君) 此法律案ハチヨット見惡クイノデスカ、第三十八條ヲ御

覽ニナリマス、第十九條第二項ノ第二十九條乃至第三十一條ノ規定ハ、御料林及國有林ニ適用シナイコトニテ居ルノデアリマス

○委員長(山本幸彦君) 先ニ移リマス、原案ノ二十三條ヨリ二十九條マデ

○福島宜三君 保安林ノ編入解除ニ關シテ不服ノ者ハ、現行法ニ於テハ九十日以内ニ訴願ヲスルコトが出来マス、本案ハ外ノコトハ人民ノ便利ヲ認メラレマシタガ、訴願ニ關シテハ三十日ヲ減ラシテ六十日トセラレタノハドウ云フ譯デスカ、斯ウ云フコトハ調ベモシナケレバナラス、多少猶豫ヲ與ヘタ方ガ、權利ヲ保留スルニ付イテ宜カラウト思ヒマスガ、斯ウシテ置カナイト取扱上何カ不都合ガアリマス

○政府委員(久米金彌君) 之ヲ六十日ト致シマシタ理由ハ、保安林ノ關係ノミデアリマセヌ、他ノ事件デ行政裁判所ニ出訴スル期間ハ六十日トナッテ居リマス、六十日以上ニ互ルモノハ現行ノ森林法シカアリマセヌ、ソレデ取調ヲスルニ付イテノ必要ナル時間ハヤラナケレバナリマセヌ、他ノ事件ハ六十日デ不都合ナシニヤッテ居リマスカラ、殊更ニ森林ノ關係ノモノノミ九十日ヲヤルニモ及バナイト云フ積デアリマス、ソレカラ今一ツハ斯ウ云フモノハ、人民ノ便利ヲ圖ルト同時ニ、行政上ノ便利モ考ヘナケレバナリマセヌカラ、行政ノ取扱ノ上カラ云ヘバ、長イヨリ短イ方ガ宜シイカラ、是位デ良カラウト云フノデ六十日トシタノデアリマス

○福島宜三君 併シアトノ方デ通常裁判所ニ訴訟ヲ提起スル場合ニ、六十日ヲ九日迄直シタ貴族院ノ修正ニ御同意ニナッテ居ル、所ガ行政裁判所ヘ持ッテ往クトキニ限ッテ、九十日ヲ六十日トシタノハドウ云フ譯デスカ

○政府委員(久米金彌君) 通常裁判所ノ方ハ私權利ノ側ノ方デス、ソレモ六十日ニスル積デスカ、現行法ハ九十日ニナッテ居ル、而シテ一方ノ訴願ノ方ハ全ク公益ノ方ノ關係、一方ハ私ノ權利ノ關係ニナル、成ダ長クシタ方ガ宜イ、現行ノ通據ヘテ置カウト云フ意味カラ直リマシタ、一方ハ六十日行政訴訟ノ期間ヲ——ドノ訴訟ヲ見マシテモ、六十日以上ニヤッテ居ルコトハナイノデアリマスカラ、據置カウト云フノデアリマス

○藤崎朋之君 二十九條ノ末項ニ命令ト云フ、此命令ト云フコトハ今存在シテ居ル所ノ算定方法ニ關スル御命令ト違フ、御命令デモ御出シニナル御積リデアリマス、今日御出シニナッテ居ル算定方法ノ御命令ノ適用デアリマス

○政府委員(久米金彌君) 算定方法ハ現行ノ分ガ大抵行ハル、積リデアリマス、唯二項ニ前項保安林ノ所有者カ前條第一項ノ指定ニ依リ造林ヲ爲シタルトキハ其ノ造林ノ費用ハ前項ノ損害ト看做ス「ト云フコトガアリマス、是ハ現在ノ法文ニハ無いノデ、此時ノ算定方法ハ新規ニ附加ヘナケレバナラヌト思ヒマス、其前ハ現行ノ命令通デ宜カラウト思ッテ居リマス

○福島宜三君 二十七條ノ木竹ノ伐採傷害トアルノハ……

○政府委員(久米金彌君) 傷害ト申スノハ、是ハ要スルニ木ノ根ヘ傷ヲ付ケタリ何カスル、畢竟其意味ハ何カト云フ木ヲ枯ス意味デ、態、根ヲ削ッタリ傷ヲ付ケタリスルコトガアル、惡戯ニヤッタヤウデ、其實何時木ガ枯レル、枯レルト規則ニ依ッテ伐ルコトが出来ルカラト云フ意味デアリマス、ソレヲ止メヤウト云フ譯デアリマス

○委員長(山本幸彦君) 無ケレバ進ミマセウ、原案ノ三十條ヨリ三十八條マデ行

キマセウ

○工藤善助君 チョット承リタイ、前ニ御説明ニナリマシタ二十八條、現行法律ニアル

ノフ今度殊更ニ取除ニナッタノハドウ云フ趣意カ、要スルニ政府ノ御覽ニナル所ハ國有林デアルトカ、若クハ御料林トカ云フ如キモノハ、國家ガ自由ニ爲シ得ルコトデアリカラ、ソコデ森林會ナドニ諮問スルノ必要ハナイト云フヤウナル御考カラアルカ知ラヌガ、是等ノコトハ既往ノ事實ヲ調査スルハ、餘程容易ナラヌ問題ト私共ハ考ヘテ居ル、既ニ今各縣ニ於テ地方森林會ニ要求ヲシテ來ル者ナドガ澤山アル、ソレ等ハ政府自身ガ森林法ト云フモノヲ施行セラレナイ以前ニ、隨意ニ編入サレタモノデアル、所ガ今日其森林會ナド調査スルト、實ニ疎漏極マッテ居ル、マルデ違ッタ地面ヲ以ッテ行ッテ保安林ニ編入シタリ、若クハ隣リノ山ヘ編入スルガ如キ類ガ澤山アル、ソレ等ハ疎漏ト見レバ見エルノデ、敢テ森林會ノ協議ヲ俟タズシテ申請者ガアッタラ判明スルコトが出来ラウガ、此外ニ事實ノ上ニ於テ餘程不都合ナル點ガアルカト思フ、私共ノ長野縣ナドノ實例ヲ御話スルト二十有餘年間牧場ニシテ置イタ、其牧場ハ隨分相當ニ——私ノ縣ナドデハ盛ント云フ程デハナクテモ相當ニヤッテ居ル、其牧場ニシテアル所ハドウ云フ原因カラナッテ居ルカト云フト、其村ノ者ガ株式的ニ——會社組織的ニ拵ヘテ、サウシテ牧場ヲ爲シテ居ッタ、所ガ段々利益ガ少ナイタメニ、村ノ者ガ大抵其仲間ヲ抜ケテシマッテ、サウシテ他村ノ者ガ皆持ッテ居タ、所ガドウ云フ考カ私共ノ考カラ見マスルト、少シク妬心カ何カラ來テ居ルト思フ、自村ノ者ガ多ク除ケタタメニ之ヲ保安林ニ編入シテ吳レト云フ要求ガアッタ所ガ縣廳デハ其申請ヲ道理アルモノト認メテ森林會ノ議ニ付シタ、偶々其當時私共モ森林會員デアッテ甚ダ不審ニ堪ヘヌカラ、何レ調査委員ヲ置イテ調査シテ、次期ノ會ニ於テ決定スルガ宜カラウ、斯ウ云フコトニナリマシタ、サウシテ調査委員ヲ舉ルコト、ナッテ調査シテ見タ、實地ノ調査ヲスルト其申請ハドウ云フ理窟ヲ以ッテ保安林ニ編入シナケレバナラヌカト云フト、其山カラ流レテ來ル水ハ飲料水ニ用ユル、衛生上甚ダ不都合デアルカラ保安林ニシナケレバナラヌト云フ申請デアッタ、所ガ行ッテ見ルト成程多少其關係ガナイトハ言ヘマセヌケレドモ、若モアレ等ヲ衛生上差支ガアルト云ッテ、保安林ニ編入シナケレバナラヌト云ヘバ、山中ニ棲ム熊ヤ猪ガ糞ヲシテモ、衛生上害ガアルト言ハナケレバナラヌ、又現狀ヘ行ッタ委員ナドハ驚キ入ッテ、其實際ヲ報告シタトコロガ、滿場一致ヲ以テ知事ノ意見ト違ッタ決議ヲ致シマシタ、斯ウ云フ例ハ隨分數ハマスルト、私共ノ關係スル中ニモアリマシタケレドモ、是等ガ政府ノ持ッテ居ル山ヲ政府ガ自身デ處分スルトスレバ、頗ル公平ノモノ、如ク見ユルケレドモ、少シク言葉ガ過ギルカ知レヌケレドモ、ソレ等ノ調査ハヤハリ一人ノ屬官ガ行ッテ調べ報告スルモノニ過ギナイ、此保安林編入ノ利害得失ハ單リ御料林デアル、國有林デアルカラ何モ差支ナイト云フ意味デハナイ、水源涵養ノ如キ、衛生上ノ關係、風致林ノ如キ、所有者ノ如何ニ依ッテ利害ノ關係スルモノデハナイ、然ルニ國有林、御料林ヲ此度ハ諮問機關ニ附シナイト云フコトハ、餘程理由ガ正シナケレバナラヌト考ヘマス、是等ノ御趣意ヲ事實ノ御説明ヲ請ヒマス

○藤崎朋之君 ソレニ續イデ——此地方森林會ノ組織ハ、御料林ノアル地方デハ必ズ地方廳ノ高等官ヲ以テ組織スルコトニナッテ居ル、然ルニ拘ラス二十八條ニ依ッテ其森林會ニ相談ガナラヌト云フコトニナルト、其趣旨トモ反シヤシナイカト思ヒマス

○政府委員(久米金彌君) 此保安林ノ制度ハ御承知ノ通、現行法ハ明治三十年ニ出來タノデア、其時ニ從來アリマス禁伐林トカ、風致林トカ云フ名稱ヲ持ツテ居タモノハ、ソツクリ其儘保安林トシテ扱フコトニナリテ居マス、故ニ今日デハ御承知ノ通り保安林ト云フモノハ、森林法施行ノ森林會議ニ掛テ始メテ保安林トナリ、以前ノ禁伐林ト風致林トニソツク併セテ保安林トナリテ居ル譯デス、故ニ明治十五年及十三年ノ分モアル譯デ、保安林ノコトニ付イテハ前段御話ノアリマシタ通り、隨分其當時調査ガ粗漏アリマシテ、ソレマデ分リマセヌガ、要スルニ實際ニ不都合ノモノモアル譯アリマス、是等ハ前年來種々整理シテ參テ居ル有様デ、マデ十分整理ガ付カヌデアリマス、御話アルヤウナ不都合ナコトハ幾何カサウ云フモノガアルカモ知レマセヌ、而シテ保安林ト云フコトハ、一面ニ於テハ保安林ニ編入スルノニ、村主ニ對シテハ迷惑デアル、國家經濟上カラ云フテモ保安林ト云フ財產ヲ拵ヘルノハ、山ノ利用ヲ狹メルカラ決シテ希望スルトコロデハナイガ、唯國土ノ保安上必要デアルカラ制限ヲ加ヘ、從テ保安林ト致シマスノデ、保安林ヲ扱フニハ十分慎重ニ致サヌト、國家經濟上ニ影響ヲ及ボシマスカラ、保安林ハ飽迄モ鄭重ナ手順ヲ踏ムコトハ申ス迄モナイ、然ルニ前申上ゲマス通り、舊來ノ保安林ニハイロ／＼不都合ノモノガアリマスカラ、ソレヲ徐々ト云フテハ緩クリシテ居ルヤウデスガ、今現ニ整理シツ、アル其結果トシテ舊來ノ保安林モ追々解除ニナルモノガ出來ヤウト思ヒマス、其保安林ノ中ニ二十八條ニ至テ、國有林ヨリ保安林ニ編入スル場合ハ、大體森林會ニ掛ルヤウニシタカト云フニ付イテ御答ヲ致シマス、一體保安林ハ現行法ノ保安林編入解除ノタメニ、地方森林會ト云フ機關ヲ設ケテ趣意ヲ申シマス、今申上ゲマスヤウニ一個人ノ山ヲ保安林ニ編入スルコト云フ問題ハ、一個人ノ權利ノ消長ニ影響ヲ致シマス、ソレト共ニ國家カラ見マスルニ、申サバ一個人ノ利益ト衝突スルコトガアリマス、其衝突ヲ調和スルニハ、餘程公平ニ致サネバナリマセヌカラ、特別ニ地方森林會ト云フ機關ヲ拵ヘテ、其中ノ森林業ニ經驗アルモノ、土木ノコトニ經驗アルモノ、智識ヲ集メテ、公平ニ智識ヲ集メルタメニ森林會ガ出來マシタ、個人ノ利益ト公共ノ利益ガ衝突致スコトハ免角有リ勝アルカラ、其場合ニハ地方森林會ノ議ヲ附スルガ適當デアル、即チ國家全體ノ利害、國土保安全ヲコトフ考ヘテ私有林、社寺林、國有林、御料林ノ取扱ニ於テ差等ヲ設ケルコト云フ理窟ガアルノミナラズ、實際保安林ノ編入解除ニ付イテハ、地方森林會ヲ開キマスハ、一年ニ一遍カ一遍、地方森林會ニ掛ケルタメニ却テ編入ニセヨ、解除ニセヨ、時アデ時期ヲ失スルコトガアルカモ知レヌ、故ニ全般ニ涉ラタコトコロ凡ソ調査シテ、ソレ／＼承知シテ居マスカラ、今ノヤウナ時アテ不便ヲ蒙ルトコロノ手數ヲ經ズ、地方森林會ニ掛ケナイデモ、十分ニ保安林ノ編入解除ノ手續ガ出來ヘナイカ、一面ニ其編入解除ヲ致スコトヲ十分整理シテ參ラネバナラヌ時期ニ遭遇シテ居マス、今申サウナ手續ヲスルノハ、却テ時アデ不便ヲ蒙ル勞ガ多イト云フ意味カラ、二十八條ノ規定ヲ置イタ譯デ、ソレニ付イテ薩崎君カラ御問ガアリマシタガ、現今ノ森林會ノ組織ノ中ニハ御料林ノアルトキハ、高等官ヲ配置スルト云フノハ、辻褄ガ合ハヌト云フ御尋デアリマスガ、是ハ至極御尤デアル、ガ、必スシモ御料局ノ高等官ガ這入ルノハ御料林バカリデハナイ、時アデ林業ノ知識ヲ持ッテ居ル御料局ノ役人ノ知識ヲ利用スル必要カラ、特ニ入レタノデ、御料局ノ役人ヲ森林

會職員トシテ、保安林ノコトヲ何スルハドウデアルカト云フニ、事實ノ上カラ其知識ヲ利用スル側カラ云ヘバ、別段オカシイコトハナイト思フ、但シ其邊ハマダ／＼大體此森林會ノ組織ト云フモノガ勅令ニ讓ッテ居マスカラ、實際不都合ノナイヤ成ルベク便宜ヲ得ルヤウナ改良ノ途ガ有ラウト思フ、必ズシモ地方森林會議員ノ一人トシテモ、不都合ハアルマイト思ヒマス

○工藤善助君 尙一應伺ヒマス、是ハ伺フ程ノ必要モナイガ、明治十二年ノ頃段々調べタモノガアルト云フコトガアル、私ノ縣杯ハ三十四年ニ公布セラレテ前年ノ十二月ニ於テ一時ニ編入サレタ、其多數ノモノハ今枚舉ニ違ナイ程デアルガ、追々改メルガ宜シイガ、御料林若クハ國有林ト云フモノハ、保安林ニ編入スル決定ハ何人ガ致シマスカ、地方長官ニ於テ意見ヲ定メ、サウシテ大林區署杯ニナスルガ、ソレニ付イテ尙伺ヒタイノハ、地方森林會杯デ是迄ノ事實徵シテ見ルト、何人ガ見テモ保安林ニ編入スルノ必要アリト認メルモノモ、殊ニ寄ルト大林區署カラ出マシタ人ガ、之ニ反對スル例ガ幾ラモアルト云フモノハ、大林區署ノ說明デハ他ノ行政廳ト私共ハ違ヒマス、ドウモ算盤ヲ持ッテ利益ノアル商業的ノ考ヲ持ッテ居ナケレバナラヌト云フ、單ニ他ノ行政廳ノ割出ノヤウニ、國家ト云フダケノモノニバカリ取ル譯ニハ往カヌ、利益ノ點カラ考ヘマシテ參ラネバナラヌ、故ニ森林會ニ於テハ隨分大林區署長ト之ニ反對スルニモ拘ラズ、森林會ガ編入スルモノト云フ決定ヲシタ實例ガ澤山アル、此度斯ウ云フコトノ決定ヲ致シマス、知事ノ意見ヲ定メ、大林區署杯ノ意見ヲ徵スルト云フ必要ハナク、主務省ヘ申請スル手續ニナリマスカ、ソレ等ノ點ハドンナ取扱ニナリマスカ

○政府委員(久米金彌君) ソレハ寧ろ行政上ノ便宜ニ屬スルコトニナリマスカラ、知事ガ先以テ發議シテ、農商務大臣ニ持ッテ參リマス、農商務大臣ハ免角大林區署長ト云フ人ガ預ッテ居ルデアリマスカラ、必要ナ場合ニハ其意見ヲ徵シテモ宜シイ、或ハ知事ガ先キニ大林區署長ニ相談シテ、サウシテ意見ガ一致スレバ尙更宜シイガ、一致シナイデモ豫メ地方長官ガ其山ヲ、保安林ナラ保安林ニ編入スル必要ガアルトシテ其意見ヲ出ス、此場合ニ更ニ調ベルナリ致スコト云フコトハ、行政上ノ便宜ノ方法ヲ取ル積リデゴザイマスカラ、是ハ如何様ナ方法ヲ取ッデモ宜イ譯デアルノデゴザイマス、何レニシテモ免角、大林區署長ニ是ハ申サバ預ッテアルヤウナ形ニナリテ居ルデアリマスカラ、其意見ハイツカ一遍ハ問フト云フコトニナラウト思ヒマス

○委員長(山本幸彦君) 大分時間ガ經チマシタカラ、今日ハ是デ散會致シマス、明日午前十時カラ始メマス

午後四時十三分散會